

資料編

第7期遠別町総合計画アンケート調査結果報告

まちづくり推進課企画振興係

1 調査目的

第7期遠別町総合計画の策定に当たっての参考とするため。

2 調査方法

紙面及びインターネット

3 調査期間

令和7年6月18日～令和7年7月10日

4 調査対象及び回収結果

(1) 調査対象 令和7年5月1日時点で遠別町にお住いの全世帯

(2) 配布数 1,150通

(3) 回答数 356通

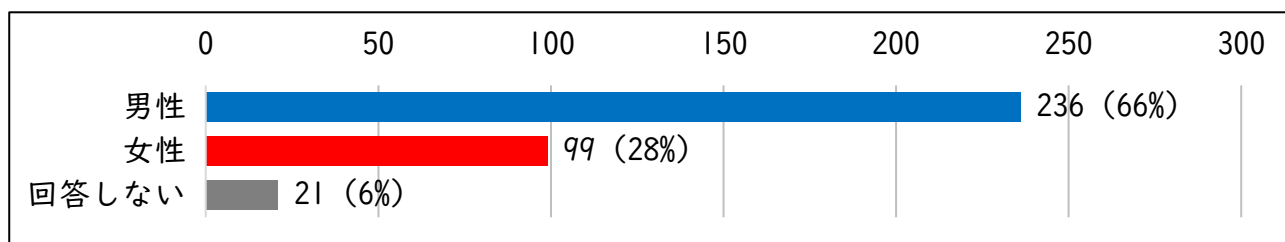
(4) 回答率 31.0%

5 特記事項

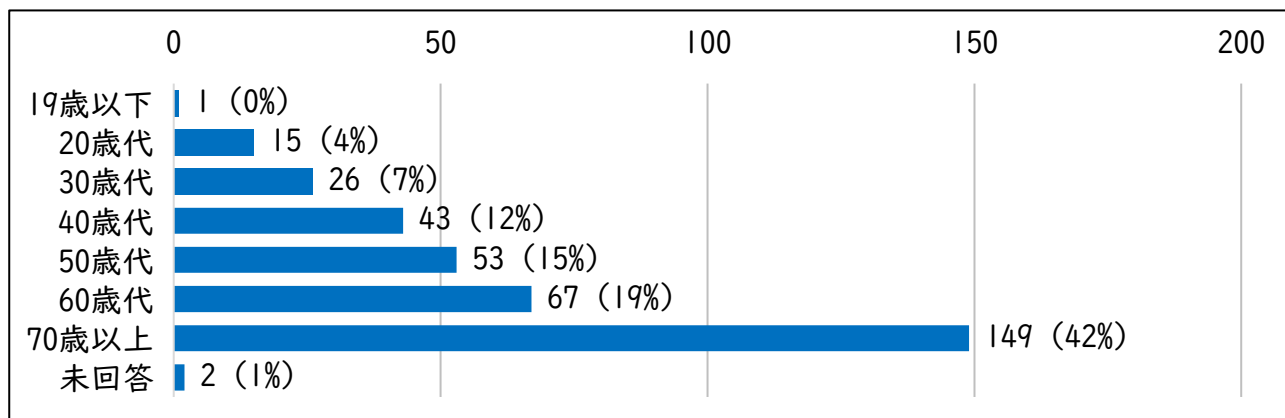
端数処理の都合上、グラフ数値が合算で100%にならない箇所がある。

問1 回答する「あなた」自身のことについて伺います。(各項目につき○は1つだけ)

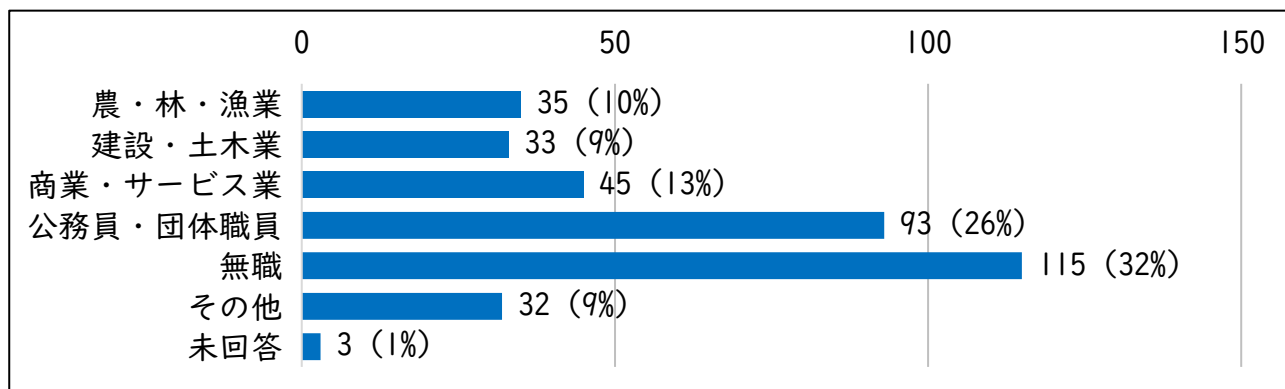
[① 性別]



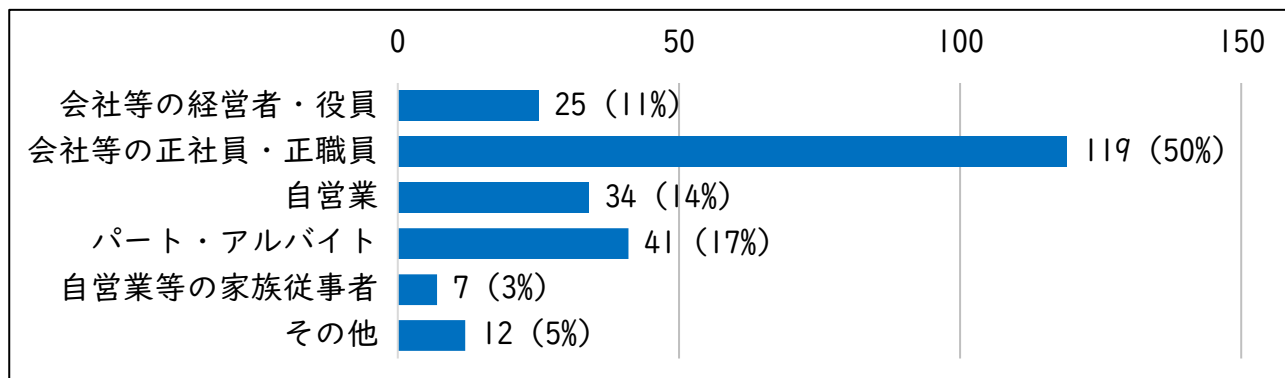
[② 年齢]



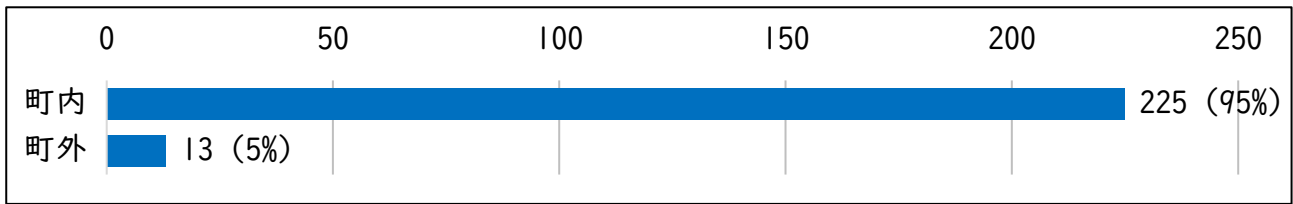
[③ 職業]



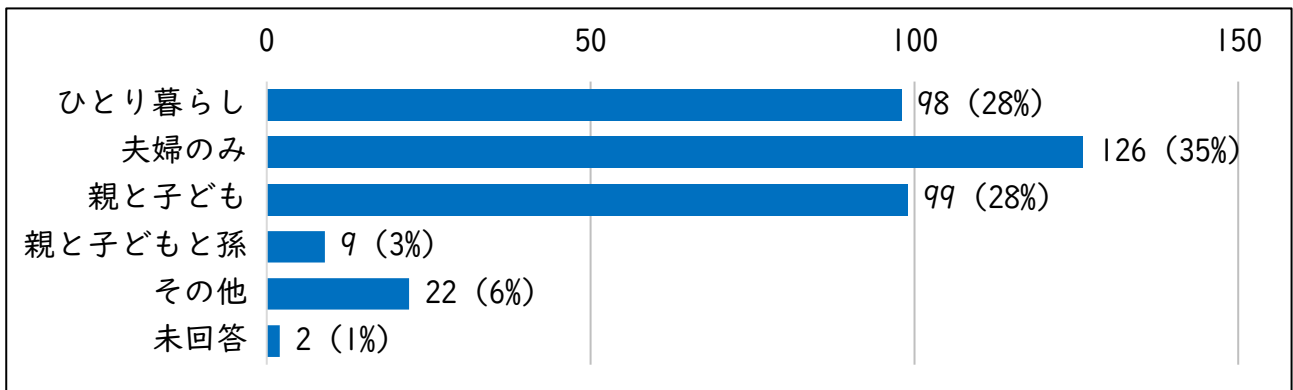
[④ 就業形態等]



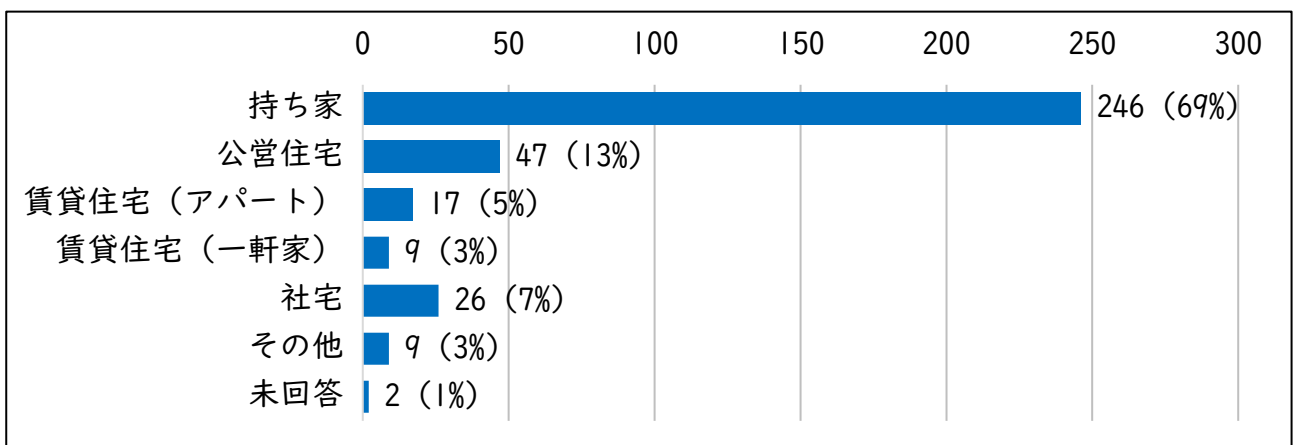
[⑤ 職場]



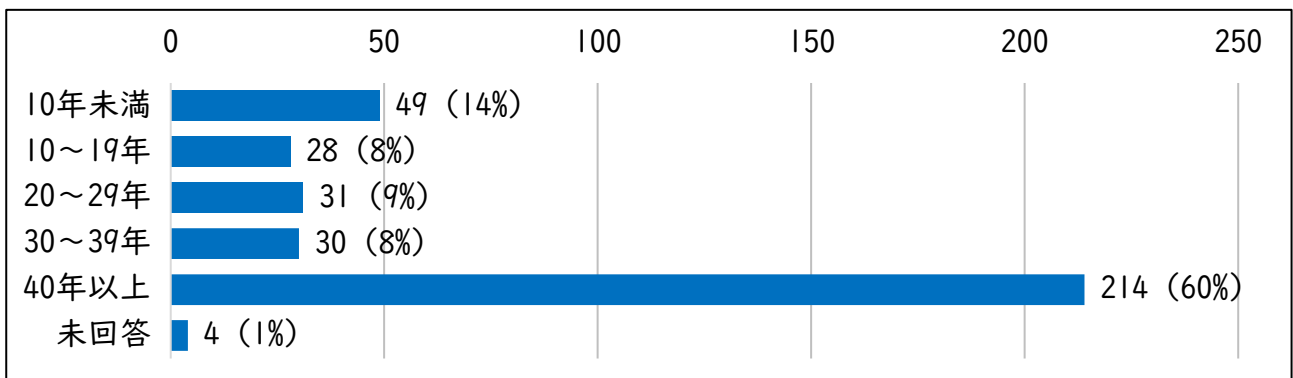
[⑥ あなたの世帯構成]



[⑦ 現在のお住まい]

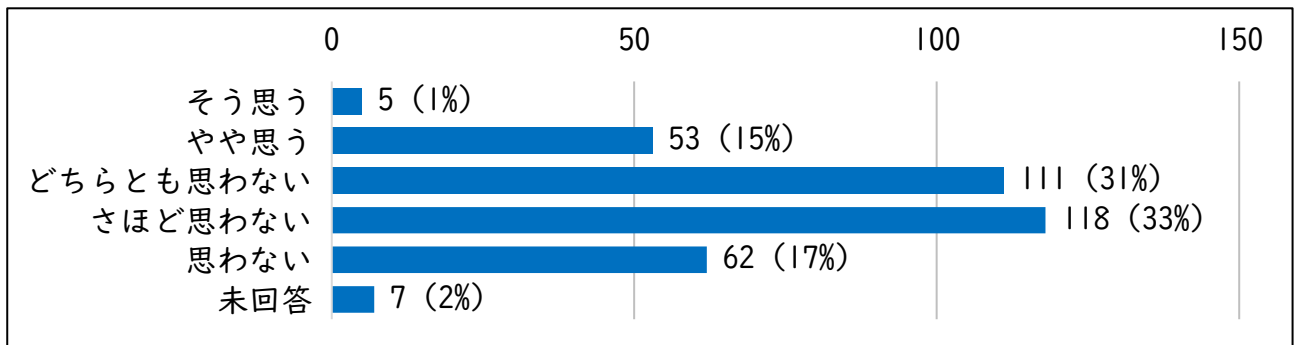


[⑧ 遠別町での居住年数]

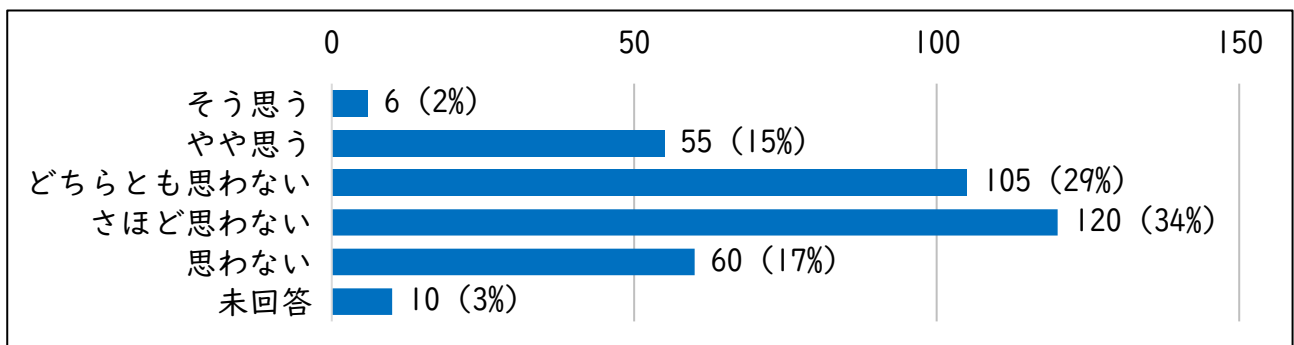


問2 遠別町はどのようなイメージですか。それぞれ1つずつ選んでください。

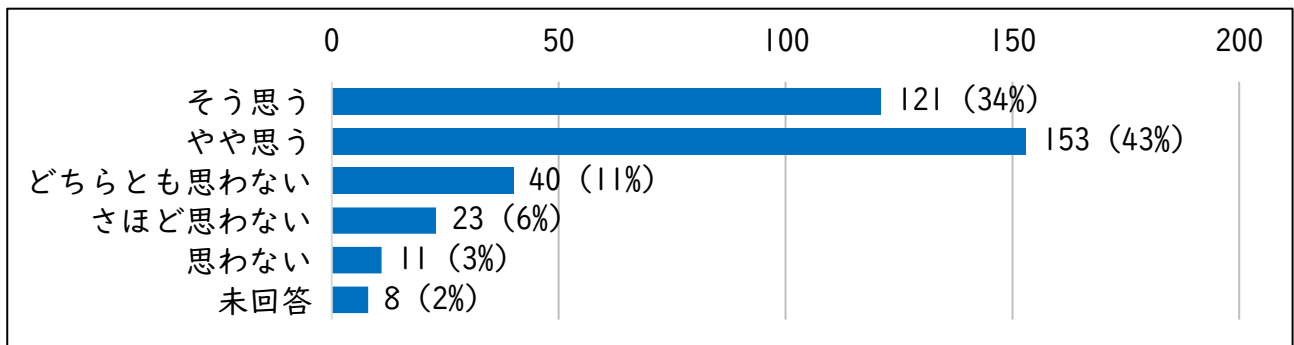
[① 活気のある町]



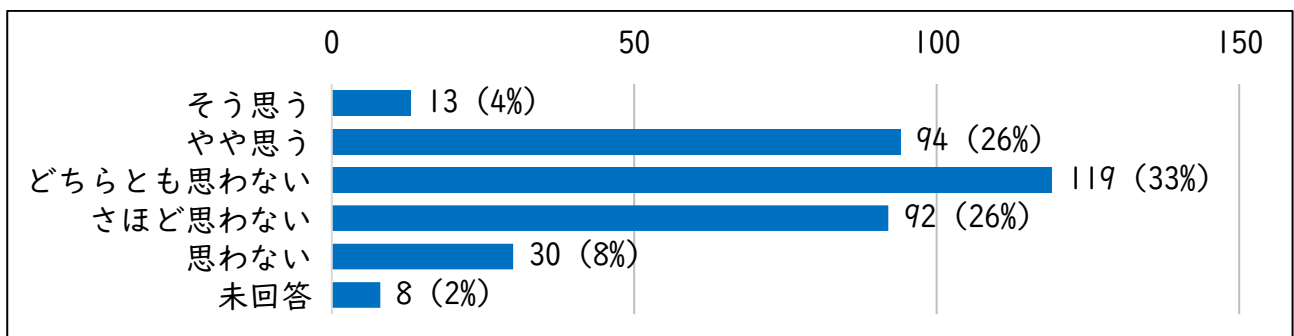
[② 個性や特色のある町]



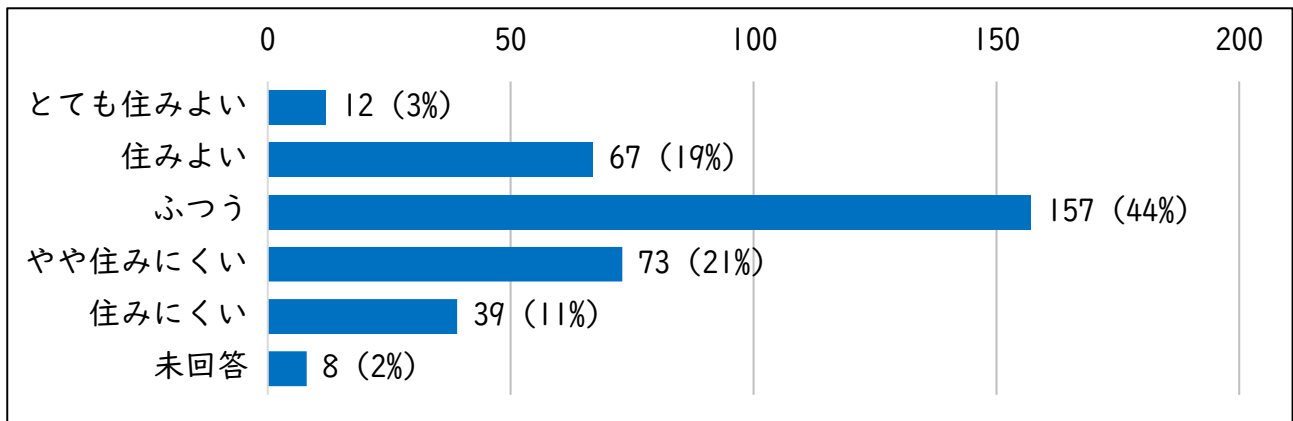
[③ 自然豊かな町]



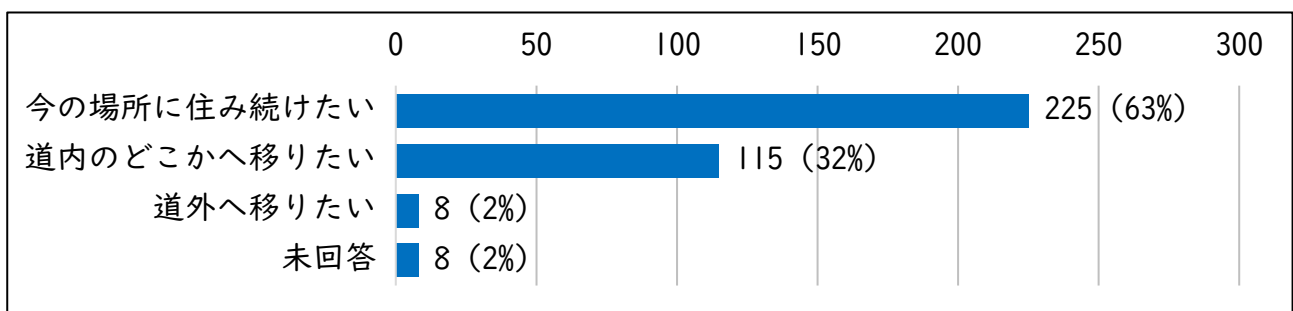
[④ 誇りや郷土愛がある町]



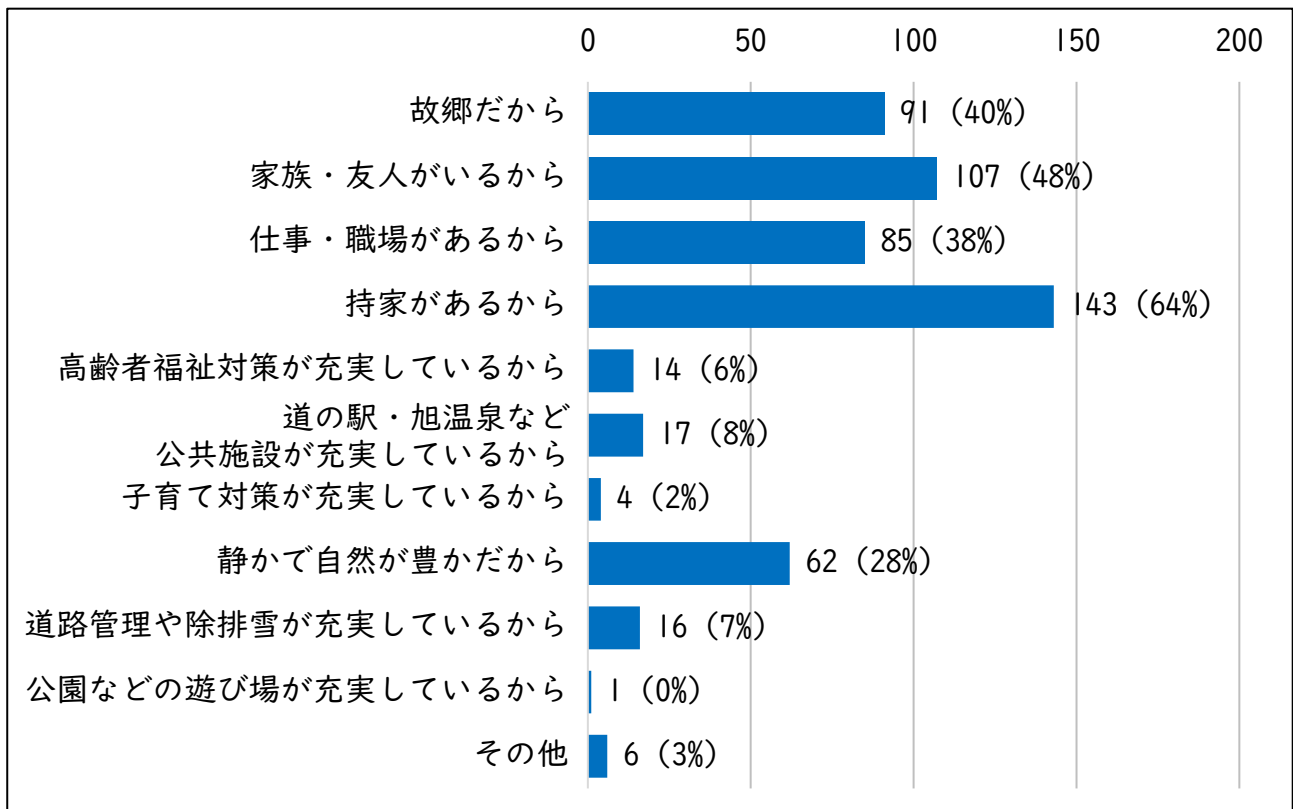
問3 あなたは、遠別町を住みよい町だと思いますか。



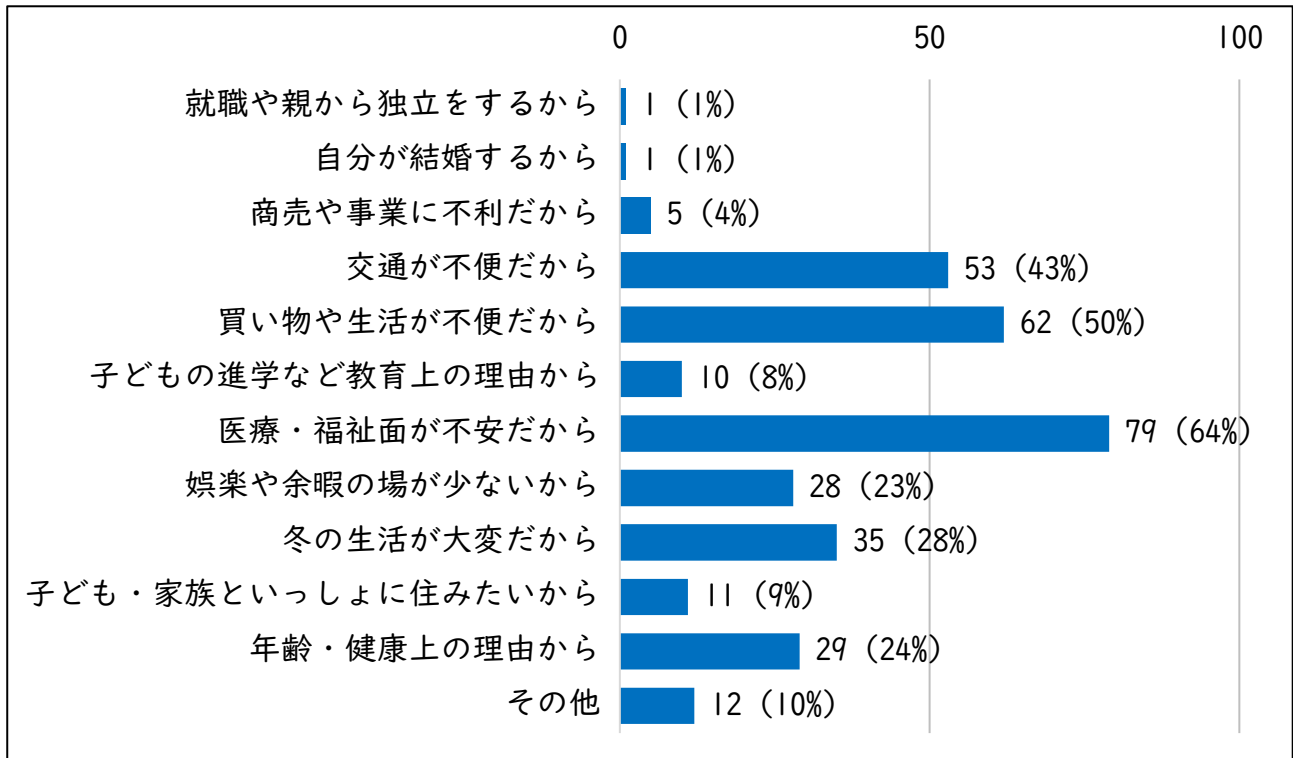
問4 あなたは、これからも現在のお住まいに住み続けたいと思いますか。



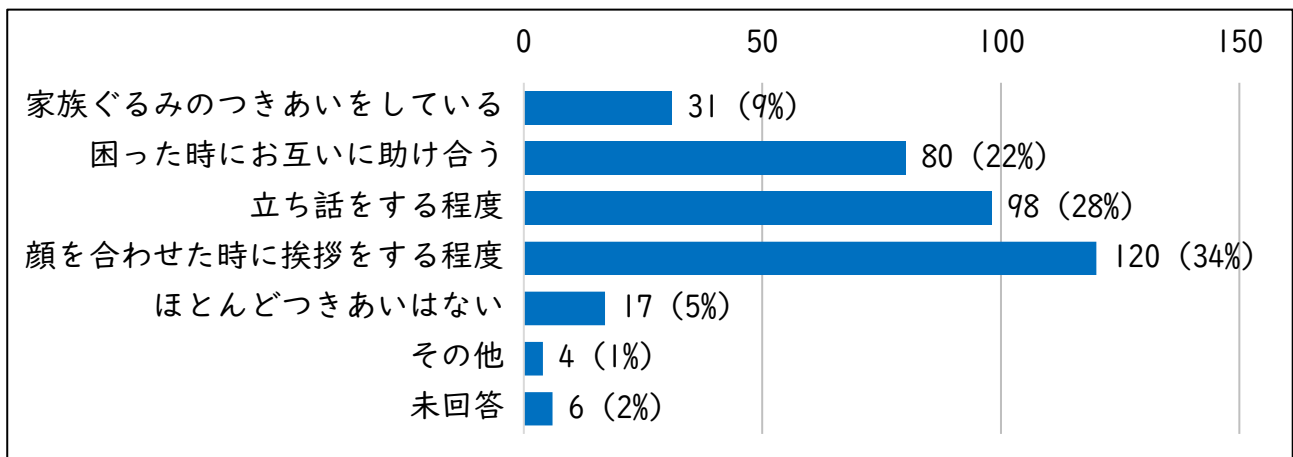
問5 問4で「今の場所に住み続けたい」と回答された方に伺います。住み続けたい理由を選んでください。(3つまで選択可能)



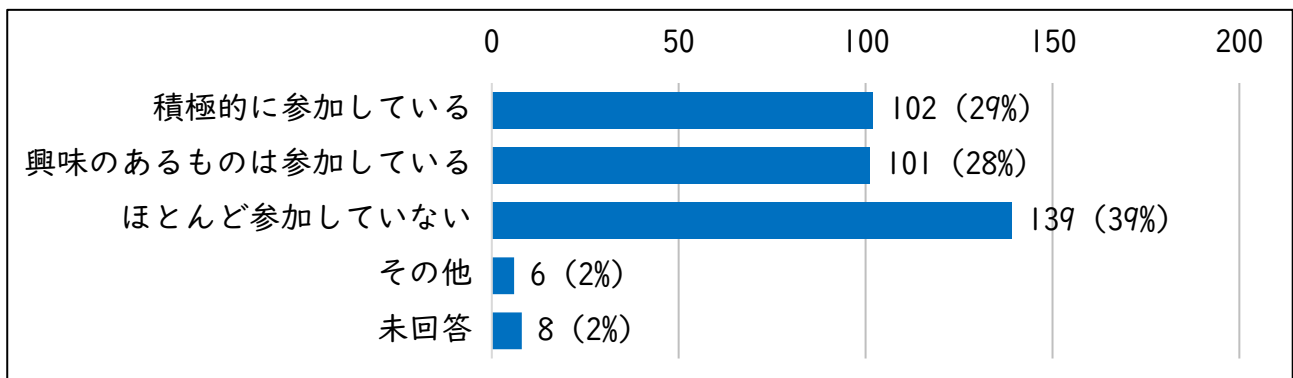
問6 問4で「道内のどこかへ移りたい」「道外へ移りたい」と回答された方に伺います。



問7 あなたの家と近所の家との『つきあい』はどれぐらいですか。



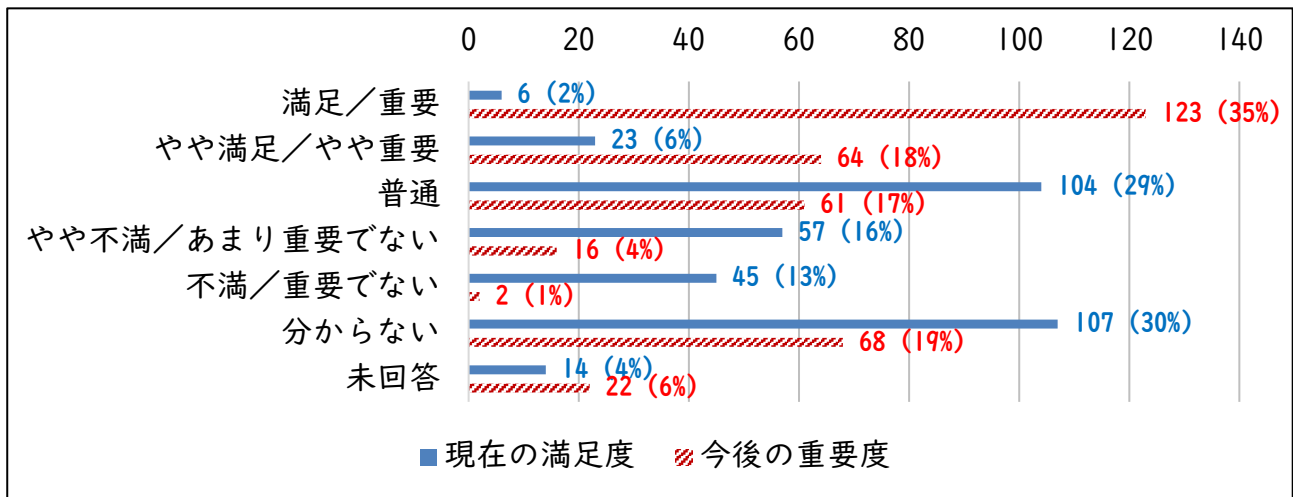
問8 町内会などの地域活動には、どの程度参加されていますか。



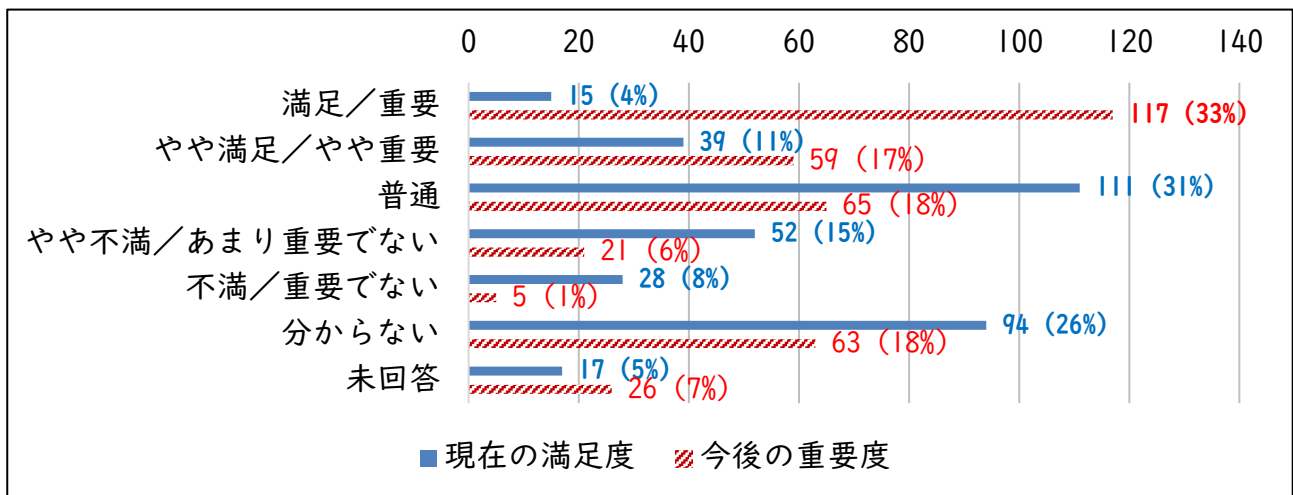
問9 各項目の「現在の満足度」と「今後の重要度」について、それぞれあなたの考えと一番近いものを選んでください。

[問9-1]

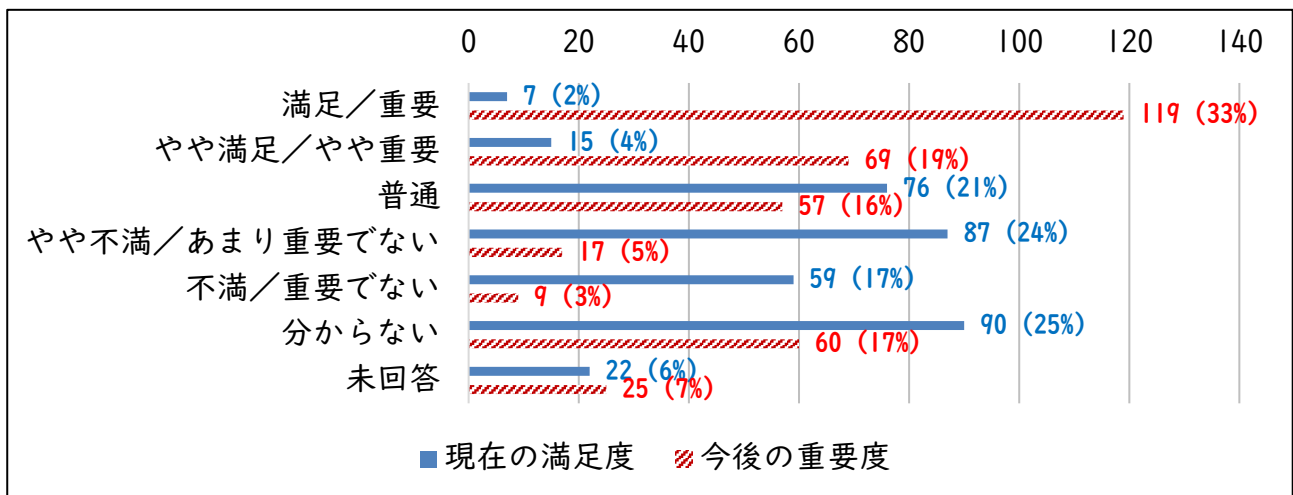
(1) 農林業の振興（農林業経営、農林業後継者・担い手の育成等）



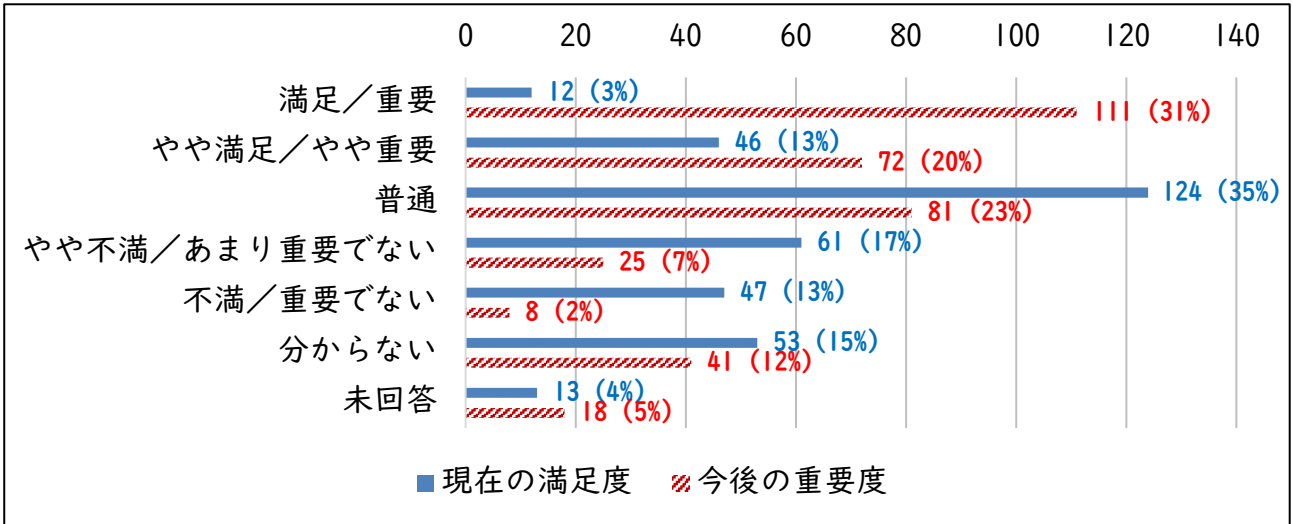
(2) 漁業の振興（漁業経営、漁業後継者・担い手の育成等）



(3) 商工業の振興（商工業経営、商工業後継者・担い手の育成等）

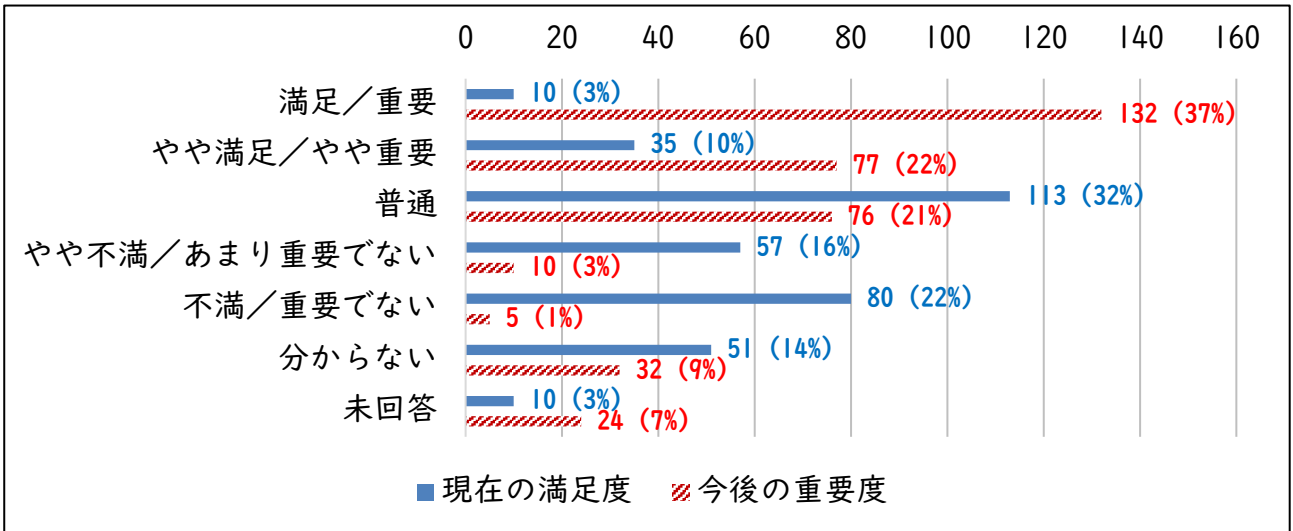


(4) 観光の振興（道の駅・旭温泉の運営、富士見ヶ丘公園の再編）

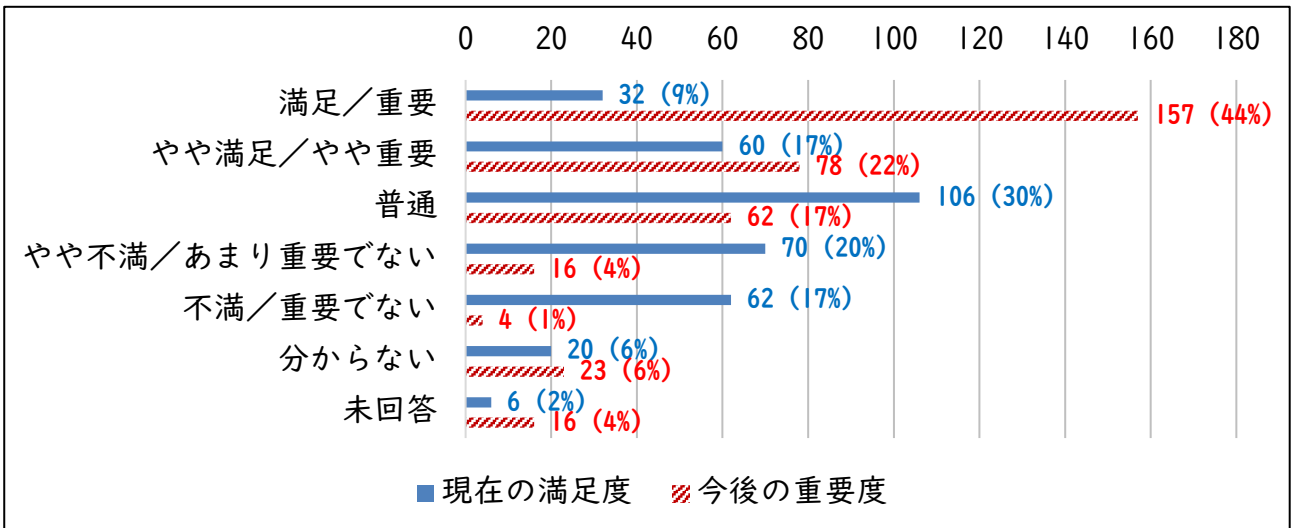


[問9-2]

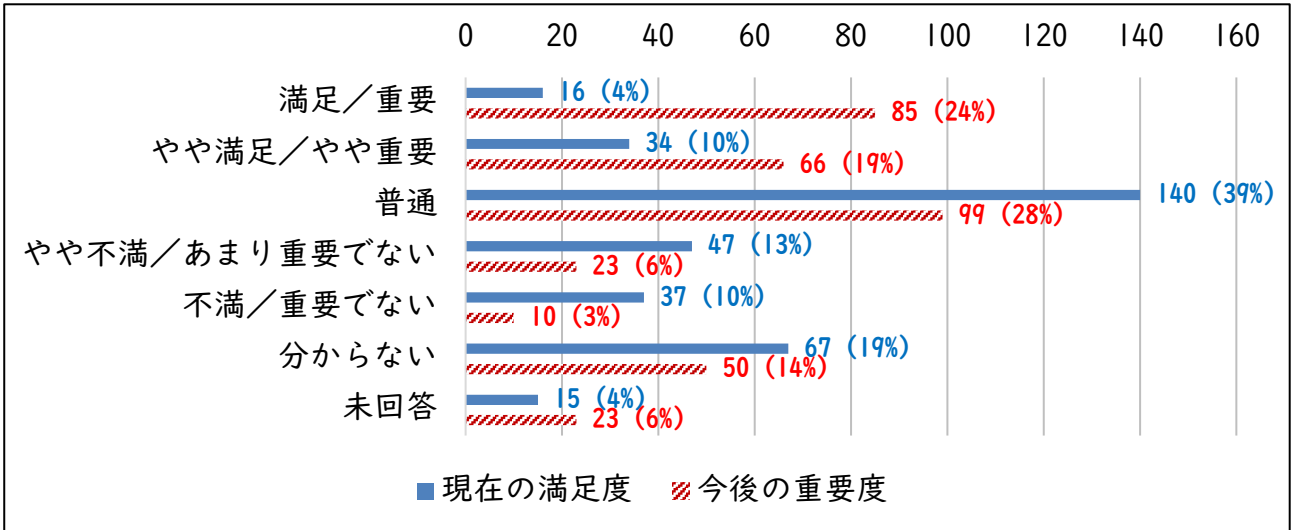
(1) 交通・通信の確保（持続可能な公共交通体系の確立、通信体制の整備等）



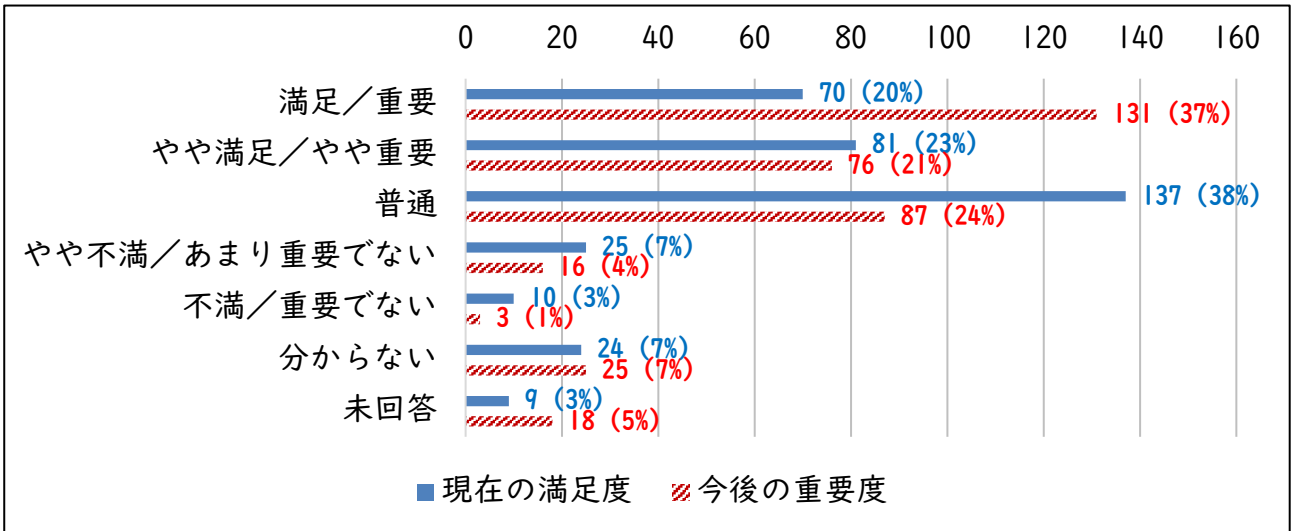
(2) 除排雪（冬を安全かつ快適に過ごせるような除排雪体系の維持等）



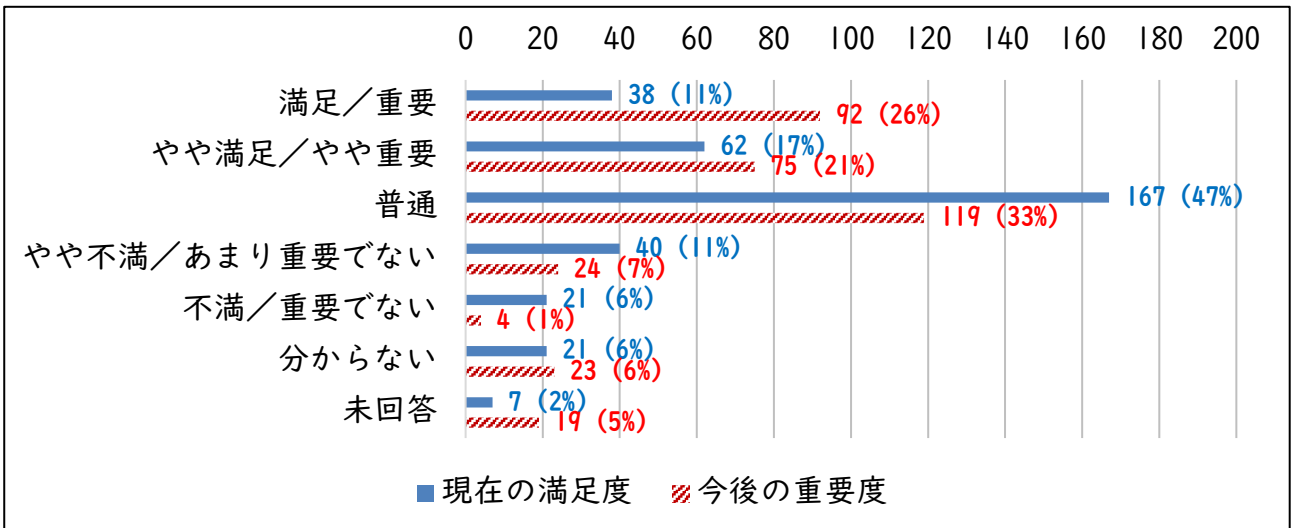
(3) 住宅（計画的な公営住宅の整備、住環境の整備・向上の推進等）



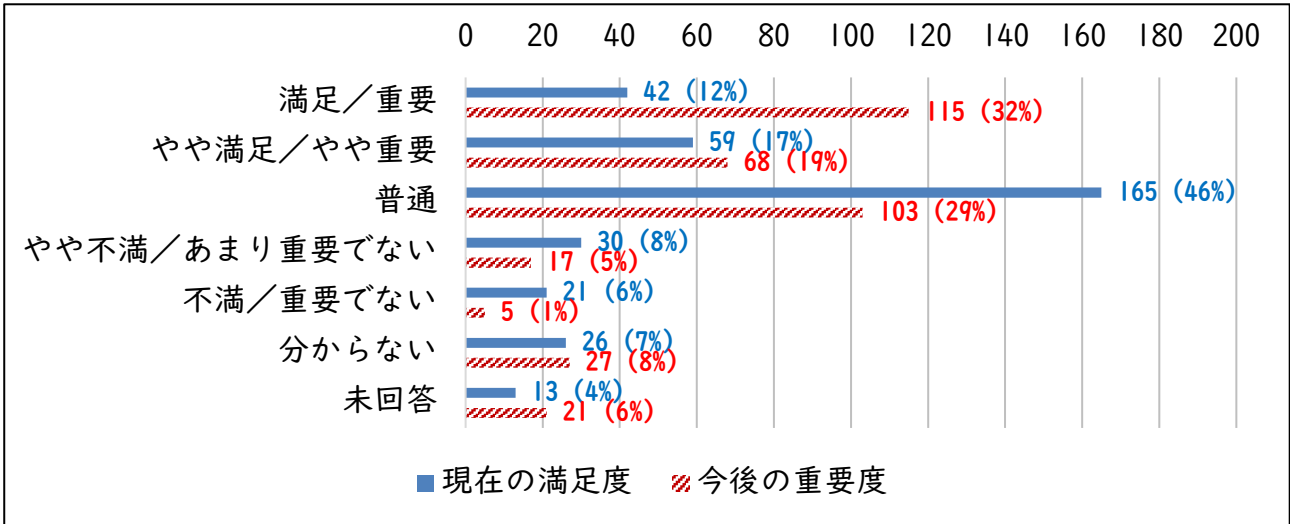
(4) 水道（安全・安心な水道水の安定供給、下水処理施設の能力維持等）



(5) 衛生・環境（ごみの減量化やリサイクルの推進、地球温暖化対策の推進等）

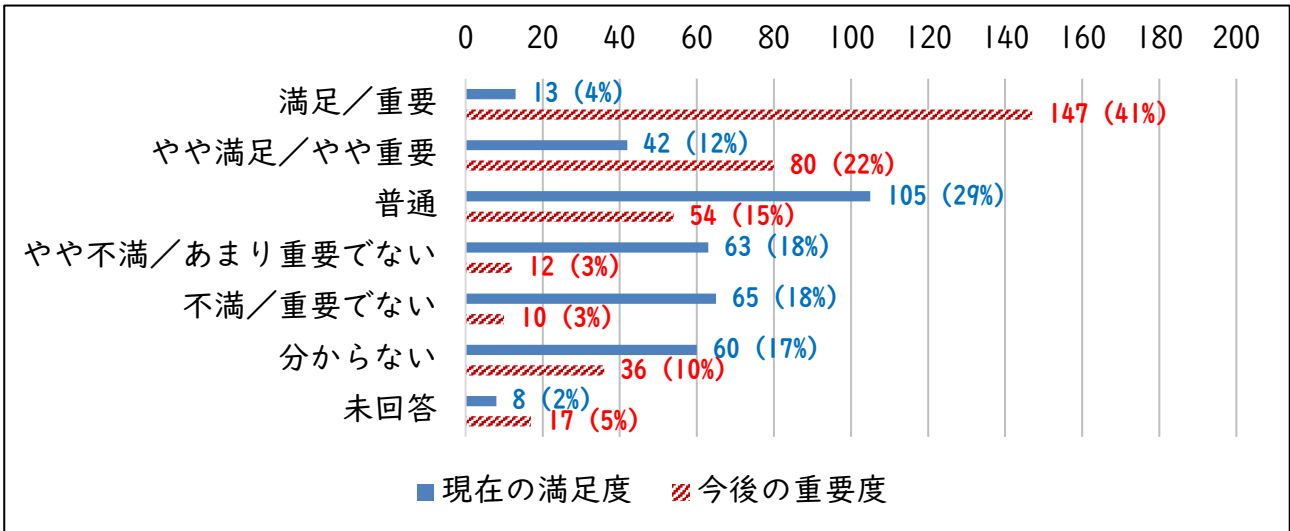


(6) 防災・防犯と消防（関係機関との連携強化、消防体制の強化等）

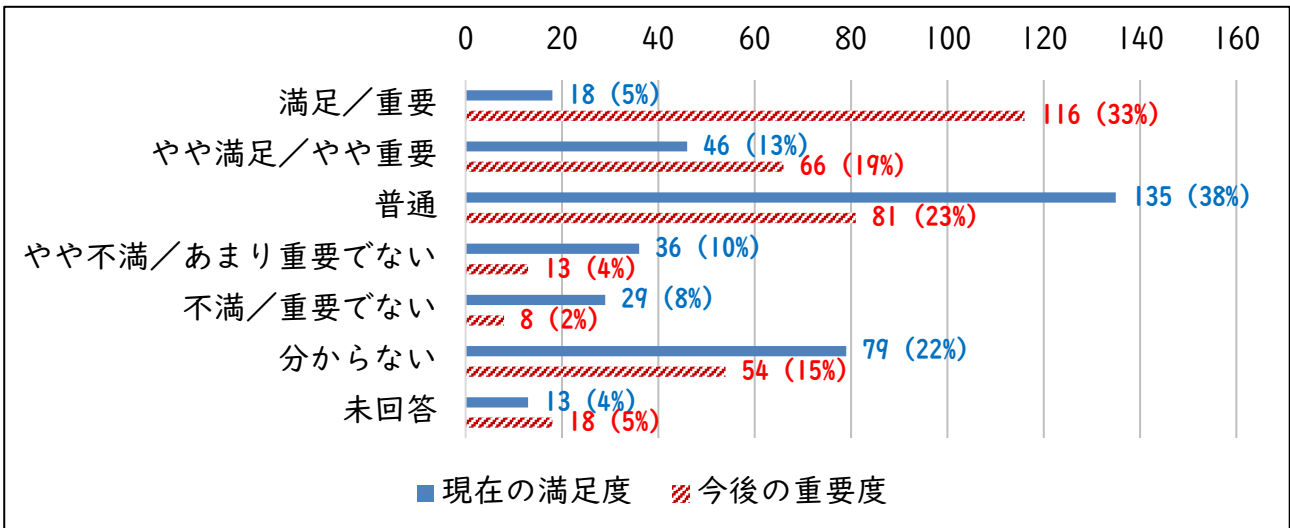


[問9-3]

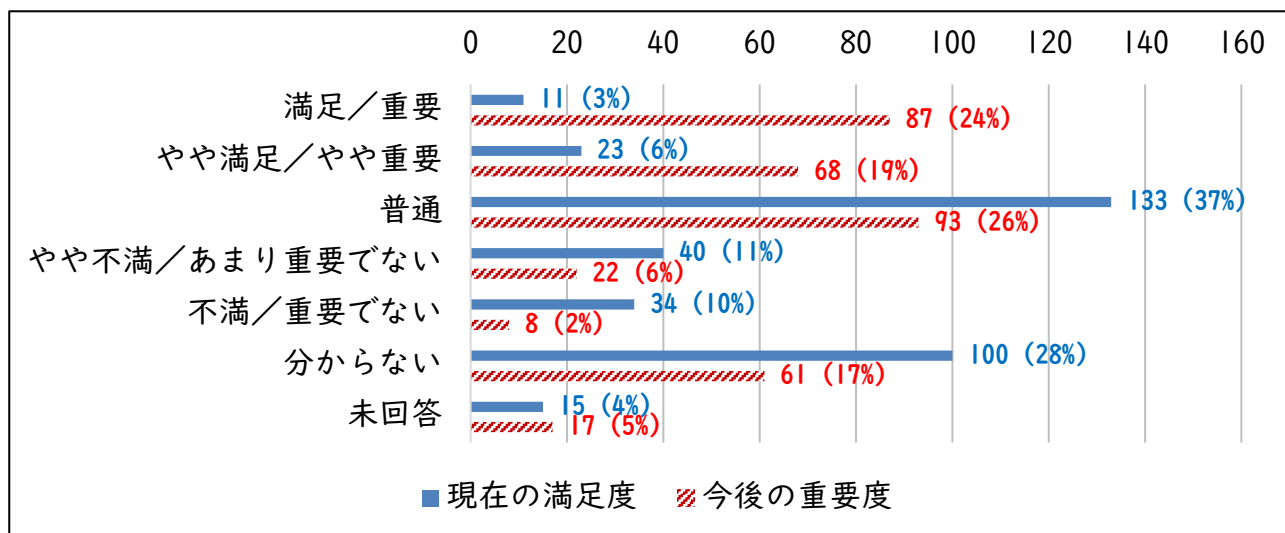
(1) 高齢者福祉（社会参加の促進、特別養護老人ホームの運営等）



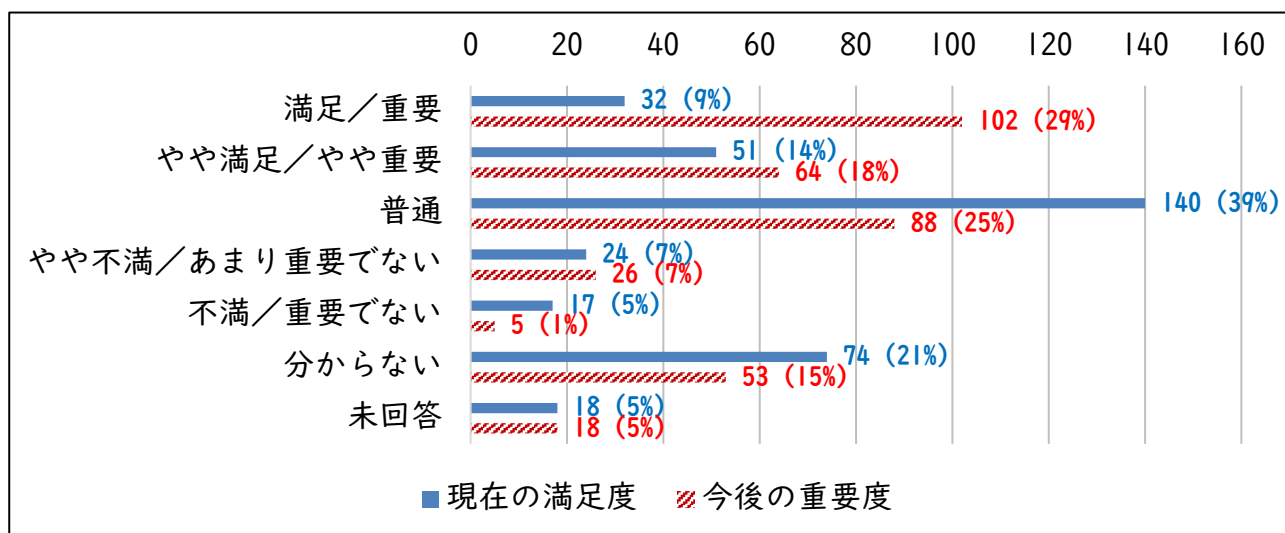
(2) 児童福祉（子育て支援体制の推進、保育施設の運営等）



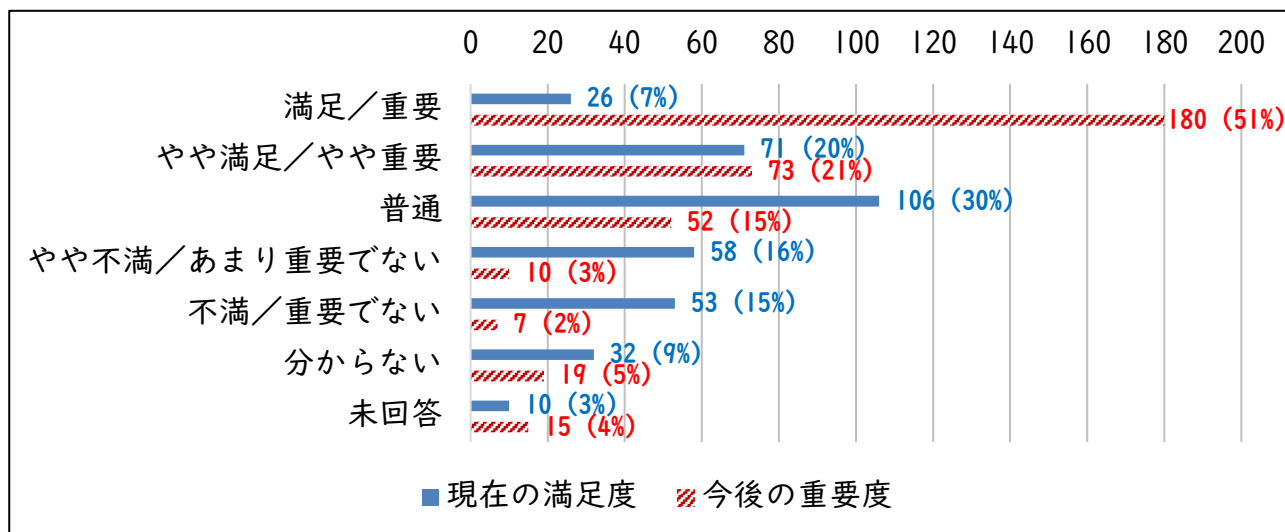
(3) 障がい者福祉（在宅障がい者の自立と社会参加の促進等）



(4) 保健福祉（各検診、母子保健の推進等）

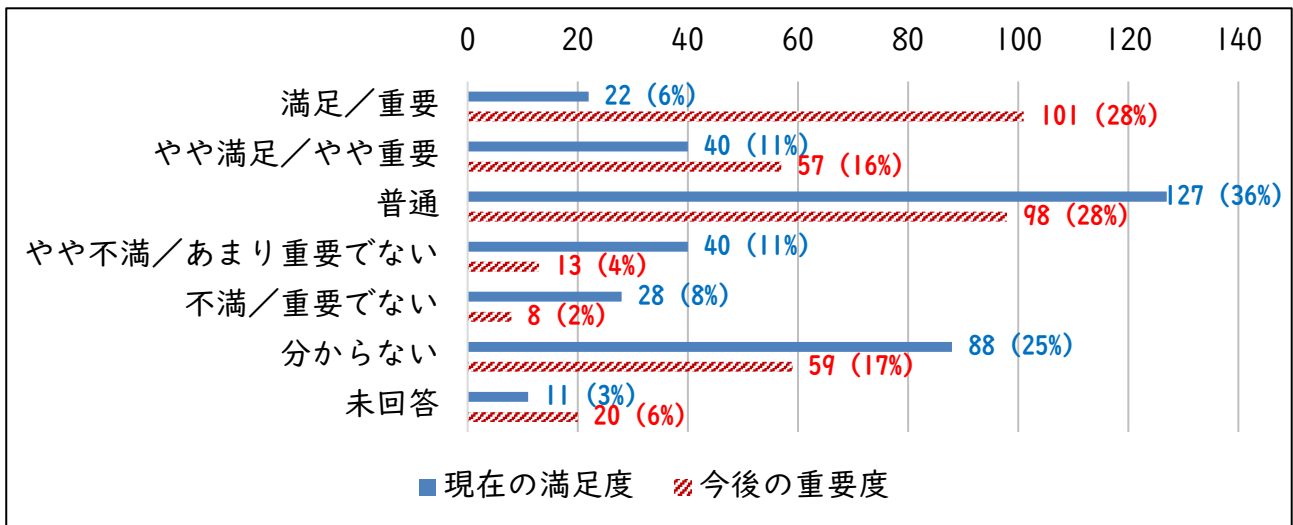


(5) 医療の充実（診療所の運営体制）

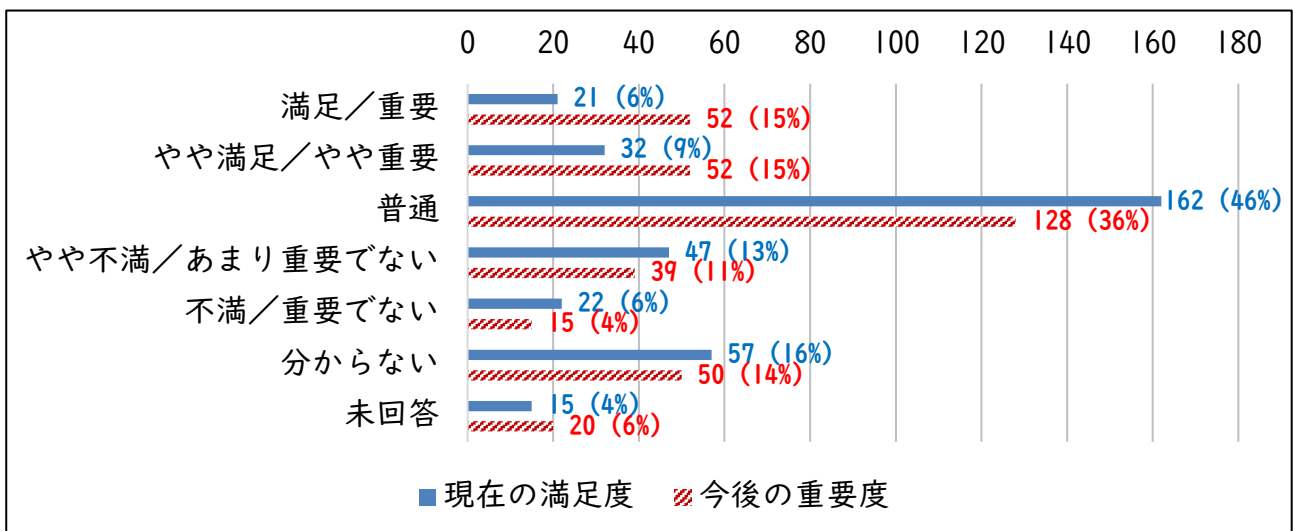


[問9-4]

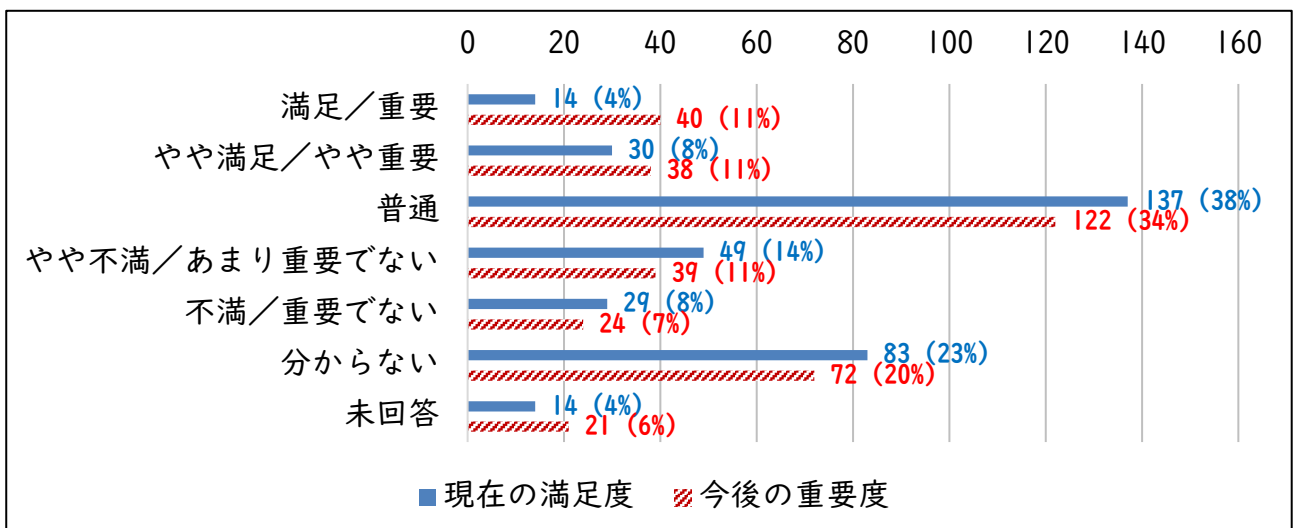
(1) 学校教育の充実（学校施設の維持・整備、個性を生かした教育の推進等）



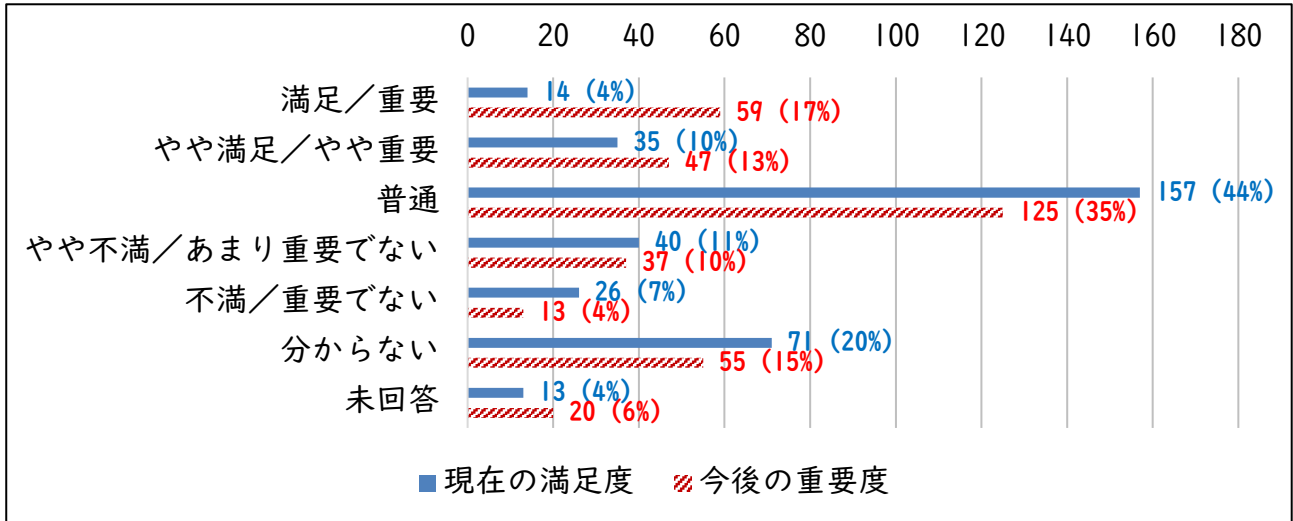
(2) 社会教育・生涯学習の推進（花いっぱい運動等や生涯学習センターの活用等）



(3) 郷土文化の創造と継承（芸術鑑賞事業や郷土芸能育成保存会・郷土資料館の運営）

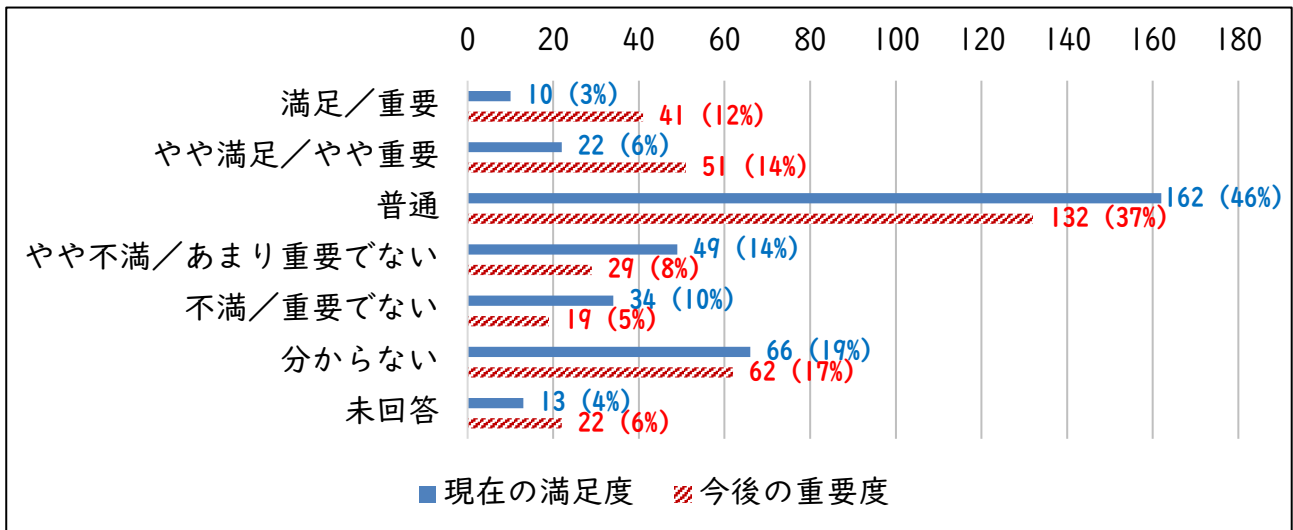


(4) スポーツ活動の促進（スポーツ教室の開催やスポーツ施設の利活用等）

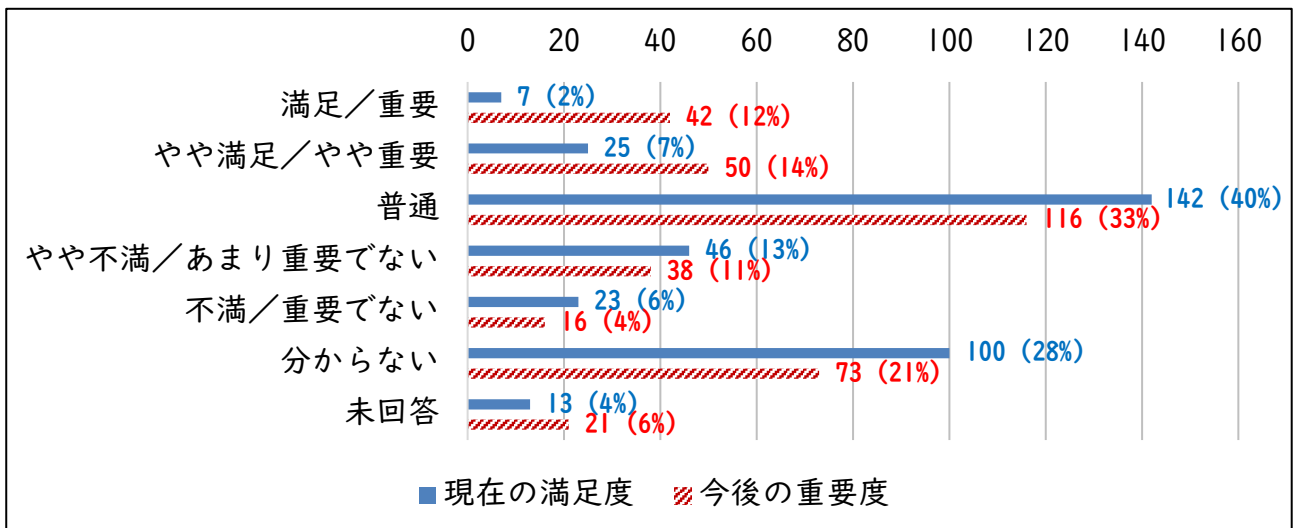


[問9-5]

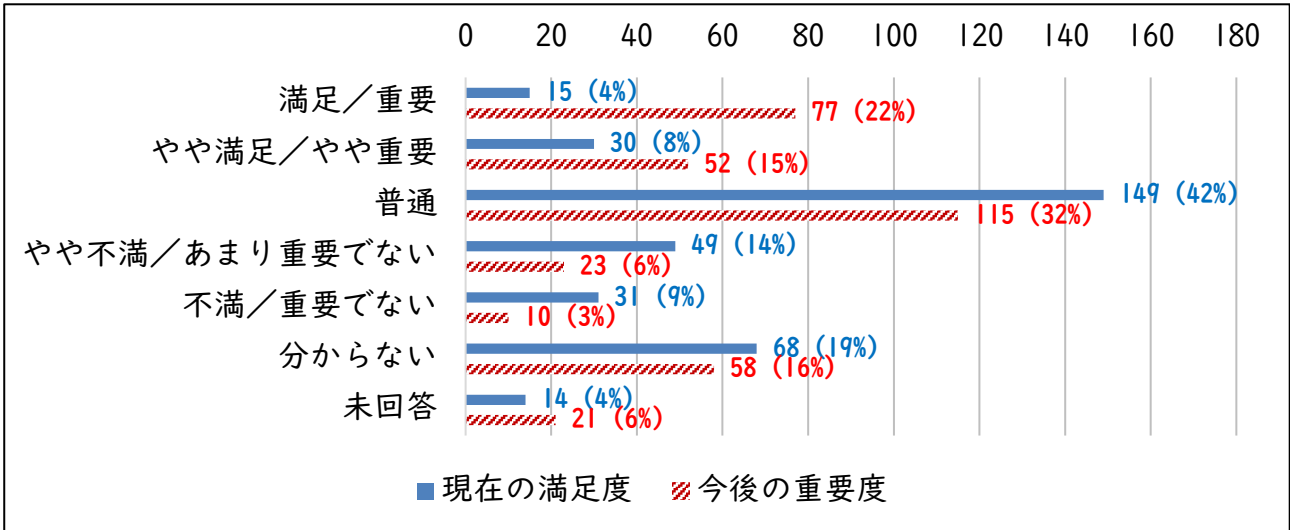
(1) コミュニティ活動の推進（町内会活動の活性化等）



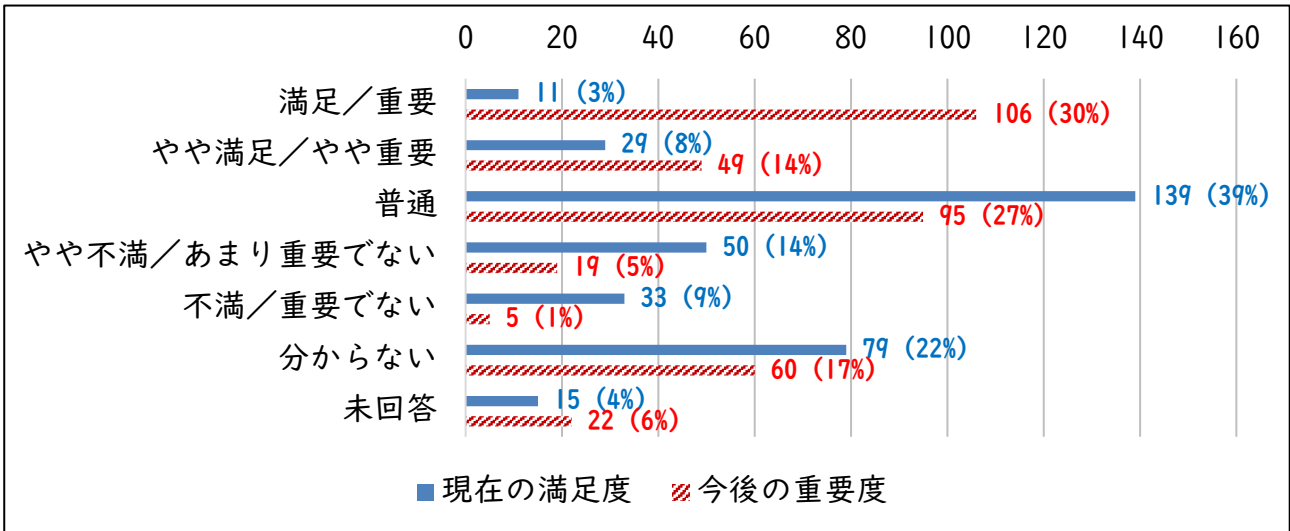
(2) 多文化共生の推進（外国人技能実習生等との交流推進等）



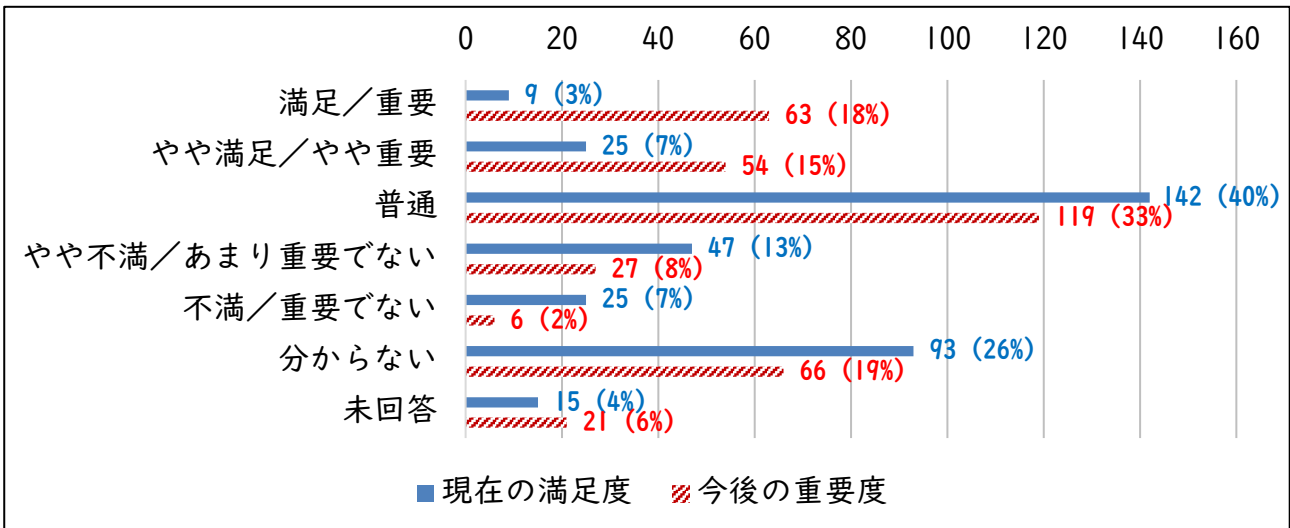
(3) 行政（情報公開の推進と効率的な行政運営等）



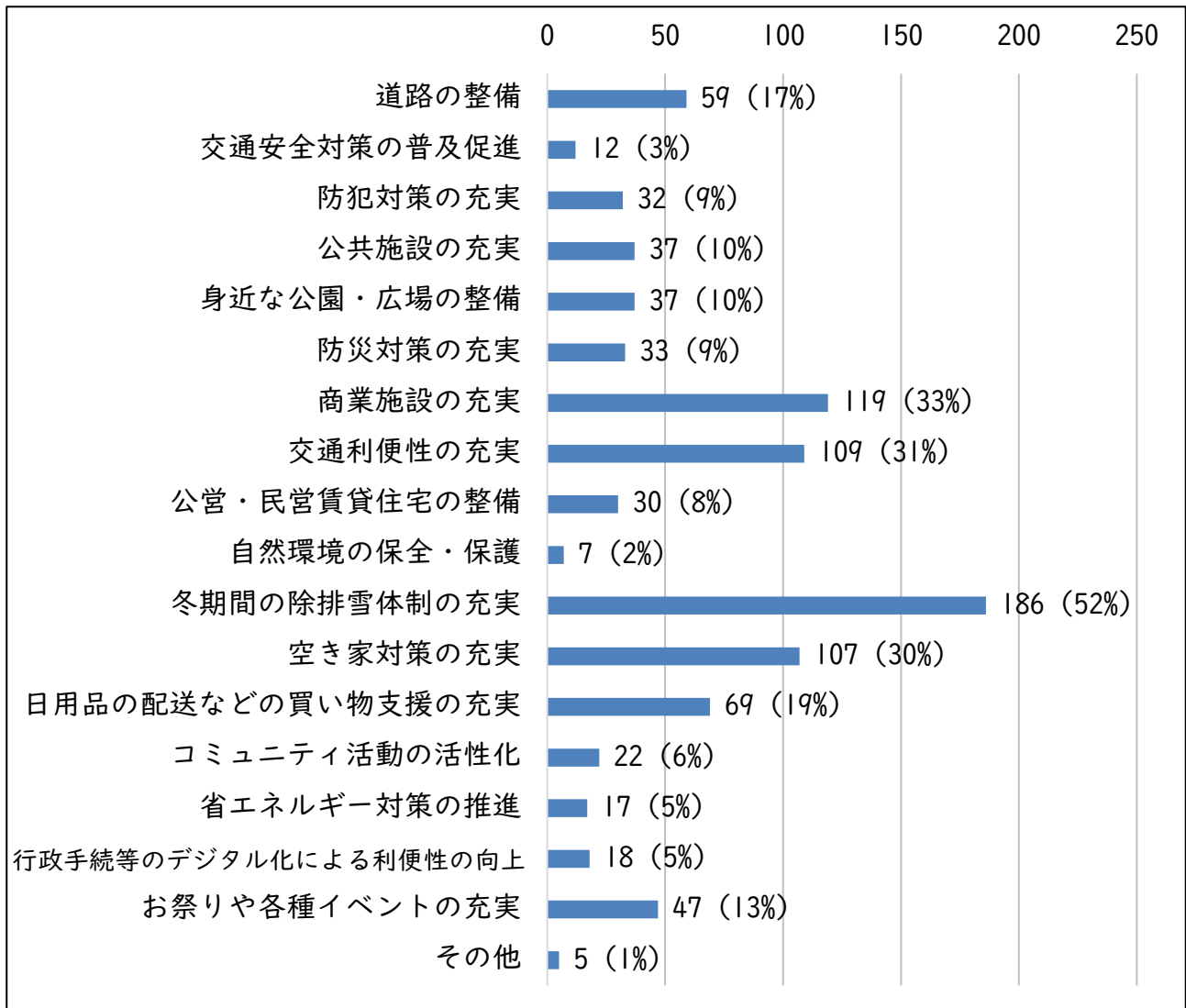
(4) 財政・行財政改革（自主財源の確保、財政運営の健全化等）



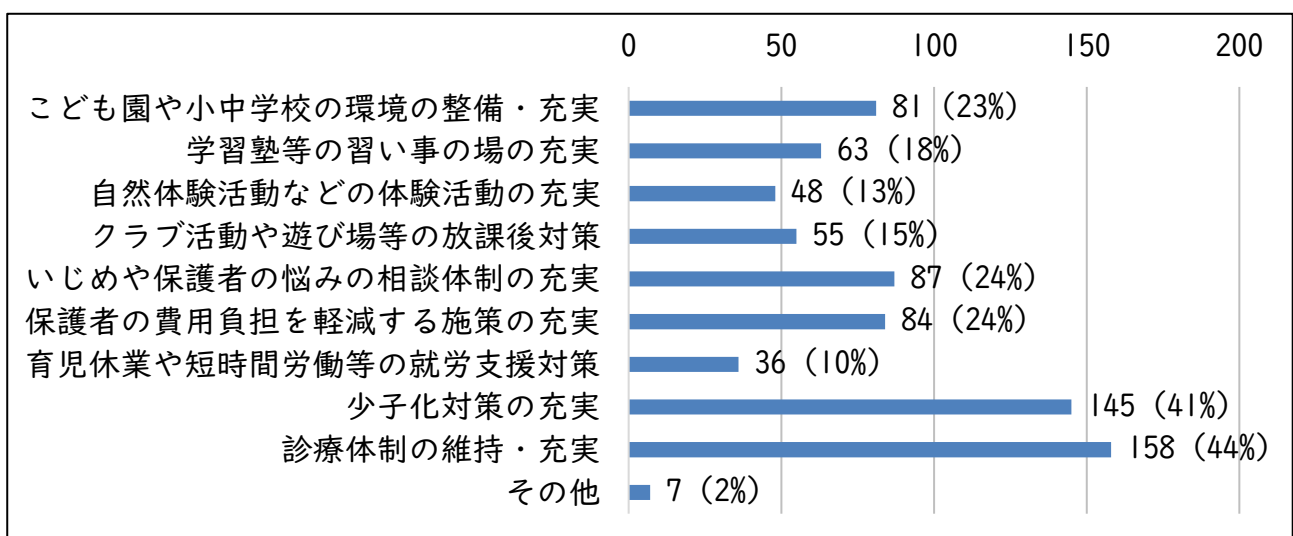
(5) 広域行政（広域行政による効率化等）



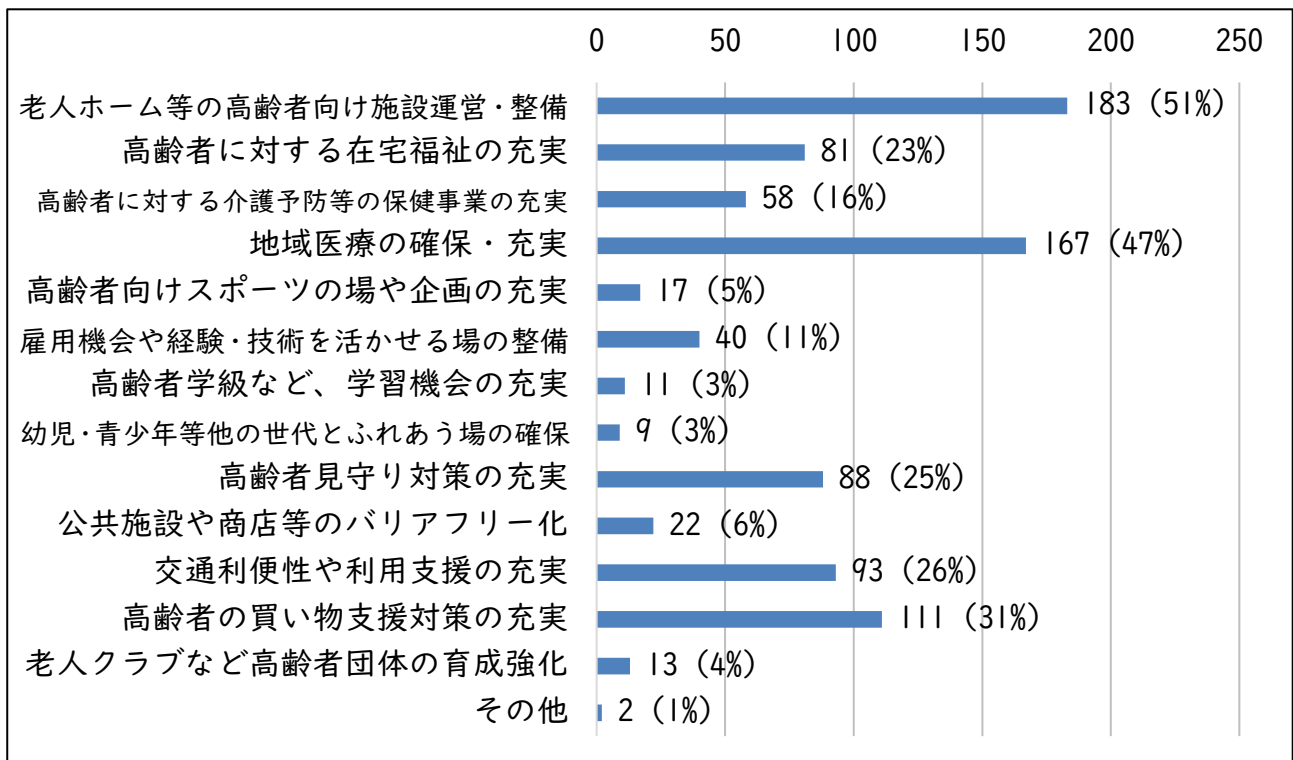
問10 日常生活や身近な生活環境について、行政にどのようなことを望まれますか。（3つまで選択可能）



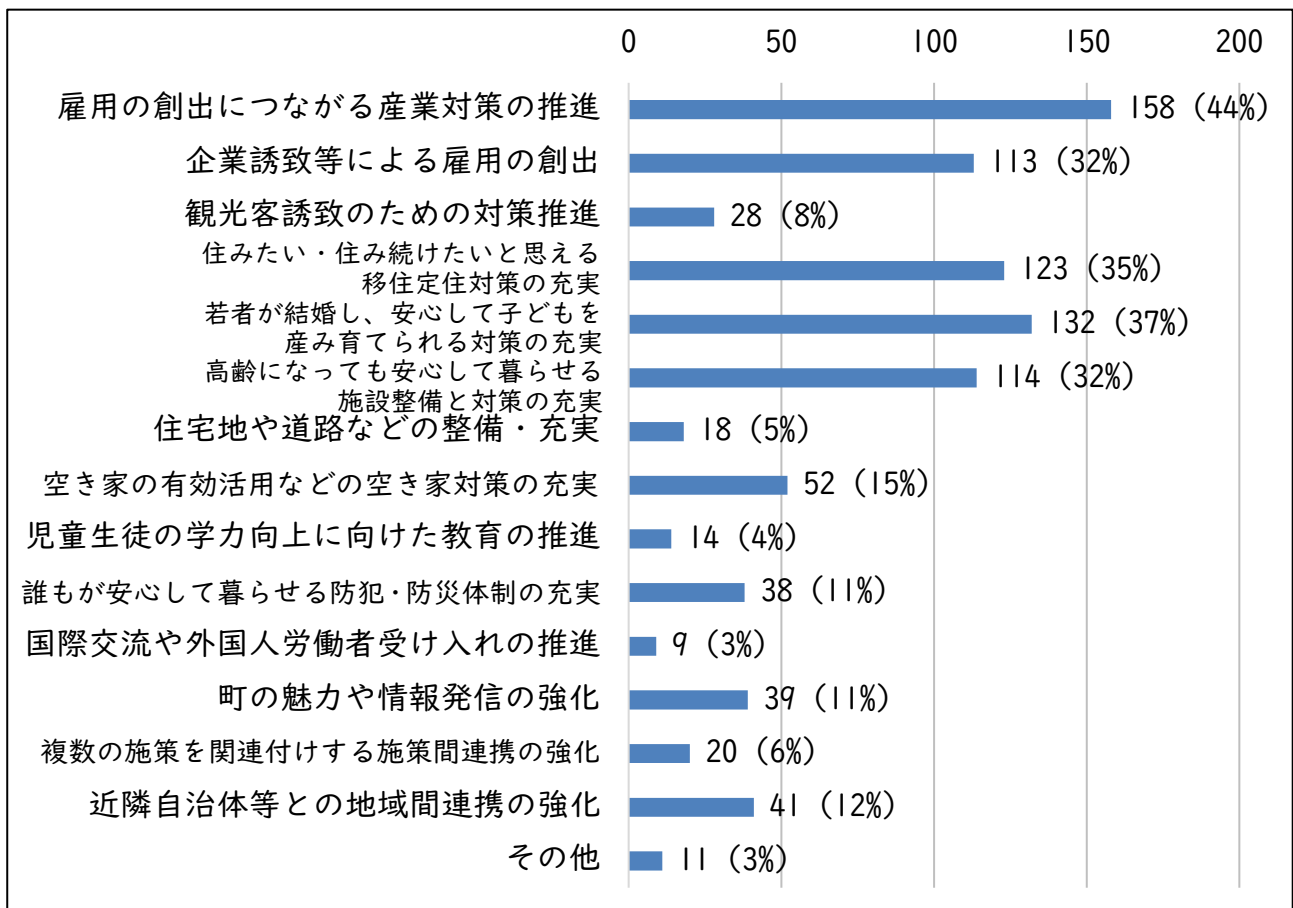
問11 子育て対策として、行政にどのようなことを望まれますか。（3つまで選択可能）



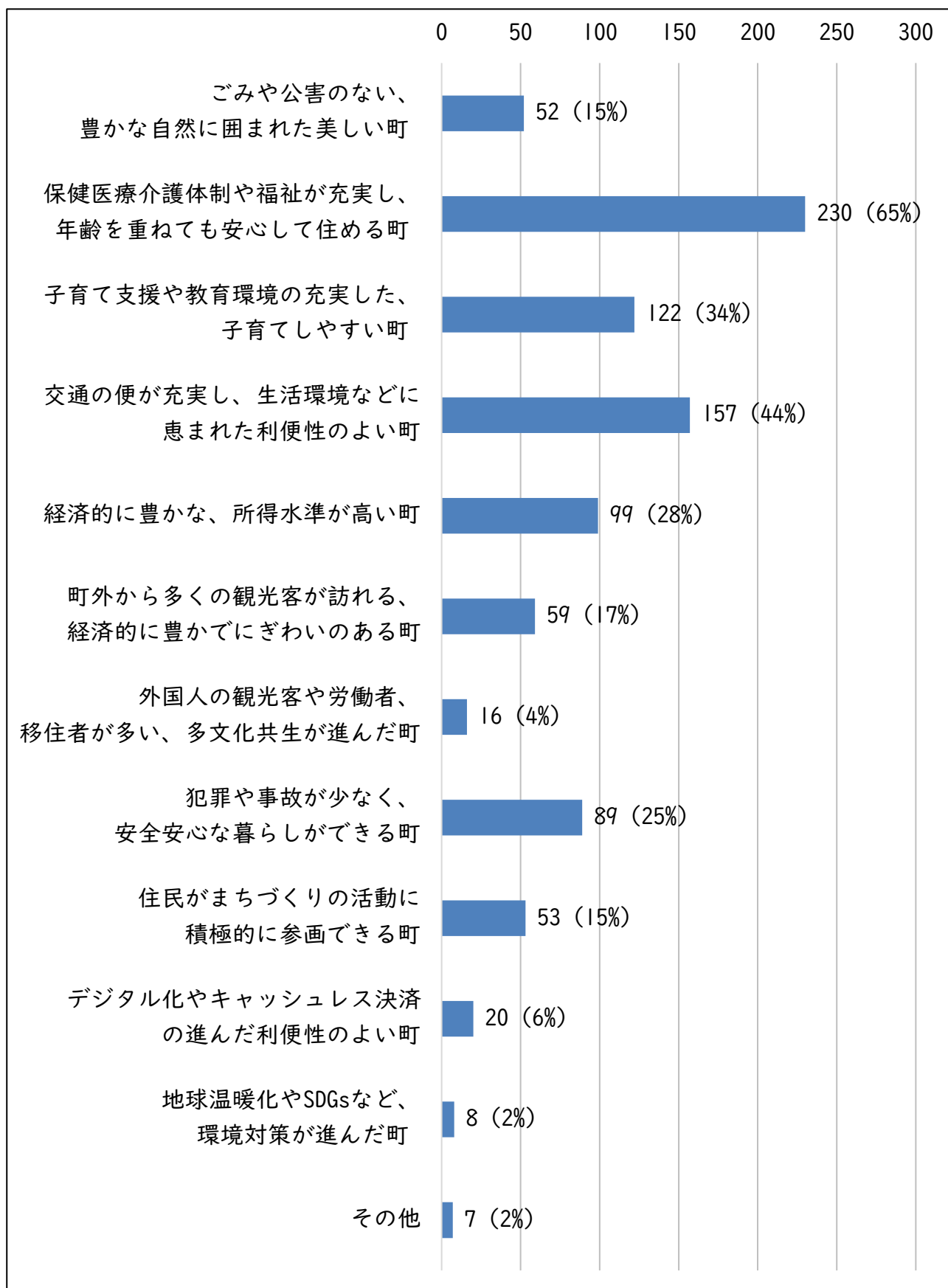
問12 高齢の方が、健康で生きがいを持ち、充実した生活を送るために必要なことは何だと思えますか。(3つまで選択可能)



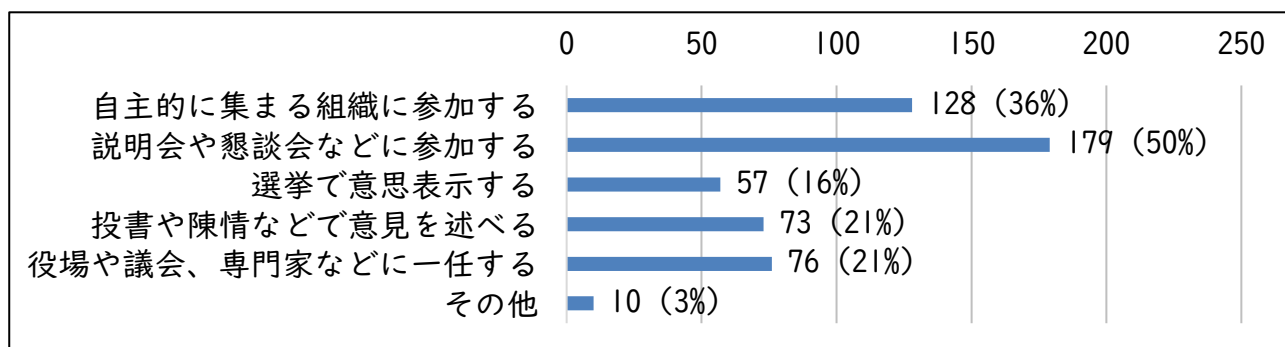
問13 20年後の遠別町の人口は、現在の6割程度になると推計されています。人口減少を抑制するには、今後どのような取り組みが必要だと思いますか。(3つまで選択可能)



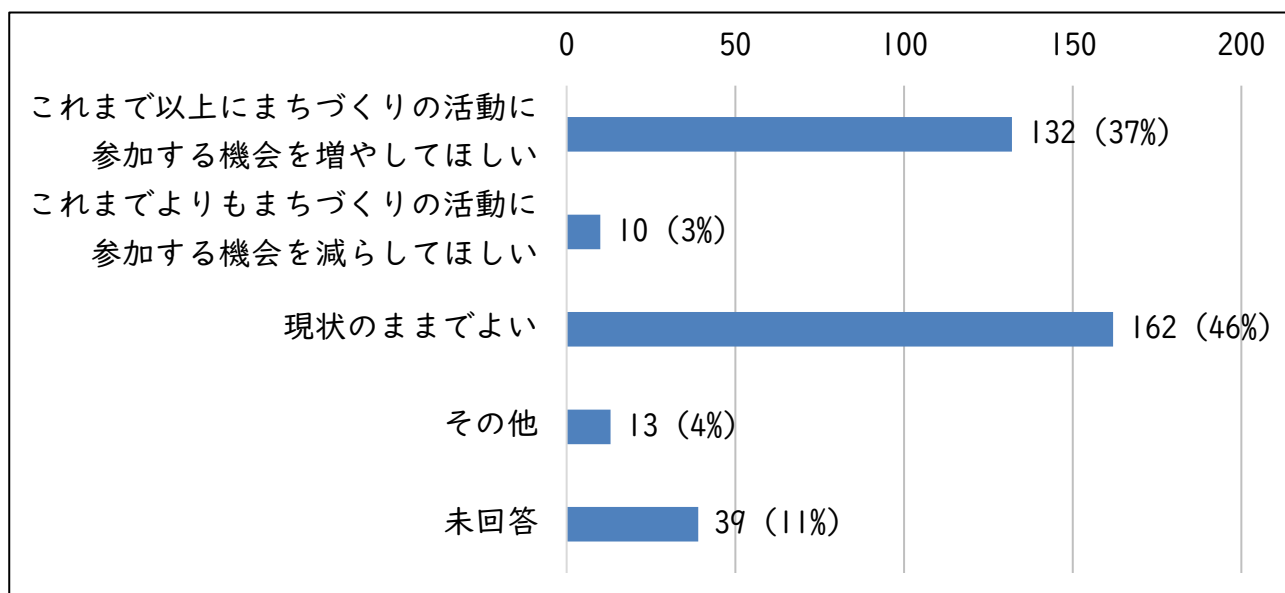
問14 将来の遠別町がどのような町になることを望みますか。(3つまで選択可能)



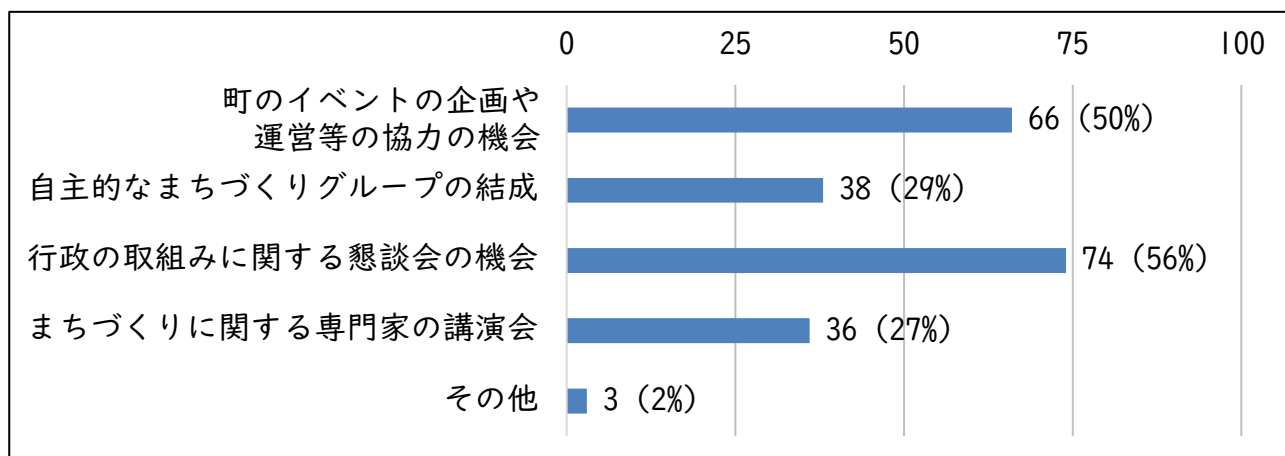
問15 住民がまちづくりに参加する方法として、あなたが考える方法に最も近いものを次の中から選んでください。(2つまで選択可能)



問16 住民がまちづくりに参加する機会について、あなたが考える内容に最も近いものを次の中から選んでください。



問17 問16で「これまで以上にまちづくりの活動に参加する機会を増やしてほしい」と答えた方は、どのような内容の機会を増やしてほしいですか。あなたが考える内容に最も近いものを次の中から選んで下さい。(2つまで選択可能)



◆ まちづくりに関する意見・要望等（自由記載欄）

- ・ 免許返納しても住みやすい町、交通の利用、買い物病院へ通うことのできる町に。(70歳以上、農・林・漁業、男性)
- ・ 道路や歩道に穴が開いていて危ないので早く修繕して下さい。外国人の交通ルールが悪い！自転車に乗っての並走や一時停止も停まらない、信号無視、車が来ていても止まらない。自転車に乗りながら電話をしている。釣竿を持って自転車に乗っているので釣竿が車にぶつかりそうになったことがある。(60歳代)
- ・ 一次産業である農業ですが、新しく新規就農、担い手などばかりクローズアップされ、それに対して国、町の補助金など手厚いサポートがあるが、現役で農業に従事している人たちに農協などと連携して町独自に考えて欲しい。新規就農や担い手ばかり新規、新規と騒いでいるが新規で来る人がいるのか？ではなく既存の農業者が少しでも長くでき、町からの流失を防ぐべきだと思う。(40歳代、商業・サービス業、男性)
- ・ なごみにおむつ替え室や授乳室があるので、子供達の為に何も無い本棚に絵本や玩具などを置き、今以上に子供や親が休憩できる場所を設けてほしい(30歳代、商業・サービス業、男性)
- ・ 道の駅周辺整備が今後10年のキーポイント。温泉施設整備や太陽光や木質バイオ、水素などの再エネを組み合わせた施策が10年以内に必要。それに伴って企業誘致も積極的に進められる可能性も…。(40歳代、公務員・団体職員、男性)
- ・ タクシー使える時間制限がある。水がおいしい、夏は涼しい、小規模なまちで生活しやすい、土地が余っている、災害が少ないなど、町の魅力を発信してほしい。自然や家庭にある花をどこかに植えなおして花の町としてまちづくりしてはどうか。(60歳代、無職、女性)
- ・ 中学校はなぜ建設したのか。これから子供も減る一方なのに。公営住宅をよりやすく開放すべき。(40歳代、農・林・漁業、男性)
- ・ 企業誘致。福祉の充実。(70歳以上、無職、男性)
- ・ 現在のよさを維持するために、後継者育成の支援を厚くしてほしい。また、人口が減少していく中で例えばフリースクールの設置など、振り切った特色を新たに持たせることで、近隣町村にとっても利点のあるまちづくりをしてほしい。近隣同士で似通った特色をアピールしてもお互いにどنگりの背比べ状態になり、伸びしろが期待しにくい。(40歳代、公務員・団体職員、女性)
- ・ どのような活動・行事を行うにもいかせん役場の職員の数が足りないと常に思っていました。多方面に啓蒙をして増やす努力が必要だと思います。(60歳代、女性)
- ・ この先の町の変化を考えてお金を使って欲しい。町民の意見を聞くだけで終わらせないで欲しい。本気で遠別のことを考えてまちづくりを進めてほしい。(40歳代、商業・サービス業、男性)
- ・ 道路整備について、昭和通りの歩道が高齢者には歩けない。特に降雪になった時点で転倒している人もいる。そのような歩道は早く整備が必要である。(70歳以上、無職、男性)
- ・ 町内に公園が欲しい。町内にベンチを設置してほしい。(60歳代、男性)

- ・ とんがりかん周辺へ温泉建設(海、利尻が望める)に伴う宿泊ホテルの誘致及び道の駅駐車場隣接地へコンビニエンスストア建設誘致推進。とにかく道の駅周辺を拠点に観光客集客を図り遠別を活性化させること。住宅に関しては、外壁、屋根の色を「青」(例)新築、塗り替え等で統一し一部補助する等将来的に「青」(例)の町「えんべつ」みたいな発想が必要かも…。町をなくさないためには奇想天外な発想が必要と考える(60歳代、男性)
- ・ 役場庁舎に冷房設備を！(40歳代、建設・土木業、男性)
- ・ 商業施設が足りない、18時まででは日々の買い物ができない、空き商店の解体(街の雰囲気悪くしている)(50歳代、公務員・団体職員、男性)
- ・ 妻が介護5で私が介護しており、月に一度病院へ行くのですが車いすなので大変です。柴田先生の時に来てくれていた訪問診療をまた始めてほしいです。(70歳以上、無職、男性)
- ・ 年配者、子育て世代、青年、独身者、高校生、中学生、小学生が自分の町をどうしたいのかを広く募集していけば、自分の町のことを考えるようになり愛着がわいてくるように思う。何をすれば喜ぶのか、何が全体のためになるのか、みんなが何をすれば幸せになれるのか。子供たちが帰ってこれる居場所を作ってあげたい。(60歳代、女性)
- ・ 学校の部活や少年団活動で他の市町村に行きクラブチームに入っている子どもが増えている。他市町村に通う子どもにも町の補助金を出してもらえるとありがたい。塾が小5からあるが、小学1～4年生向けにも塾(勉強会)みたいなものがあればいいなと思います。以前は夏休み前3日間学校で勉強会があったが、そういうものを実施してほしい。(40歳代、建設・土木業、男性)
- ・ 旭温泉を富士見に移転しパークゴルフ場からの景色の素晴らしさとパークゴルフ場の活用の活性化等、温泉と体験と景色を楽しめるよう、観光客を引き寄せられるまちづくりを提案します。遠別町の自然豊かで眺望の素晴らしさを武器にして欲しい。(60歳代、商業・サービス業、女性)
- ・ 町づくりは街の中だけ？ 街から離れて暮らしている人は皆不便な思いをしています。燃料代高騰なんかは、家計にかなりひびきます。冬の除雪は、この時間に来るから、それに合わせて出かけなくてはならない。免許返納した高齢者は、家族の送迎や、何キロも離れたバス停まで行かないとならない。持病や足腰が悪くなると病院に行くのも大変。(50歳代、農・林・漁業、女性)
- ・ 高齢となり、専門医の診療が必要となり、旭川の病院へ通院しています。2年前までは沿岸バスで日帰り通院をしていましたが突然廃止となり、現在は最低でも1泊2日、若しくは2泊の時もある。このバスはJR羽幌線廃止の代替バスとして確保されたもので、豊富ー旭川間1日1往復確保されたと聞いています。バス廃止も説明も聞いていませんでした。この線は他に利用されていた方もいたと伺っております。遠別町は足の確保が一番大事なことと私は思っております。どうか一時も早く復活をお願いします。(70歳以上、無職、男性)
- ・ これまでの住民サービスの多くは、無料化、負担軽減する事を優先する施策が主な物であったが、その手法では、只々お金だけ払わなければいいと思う町民だけになってしまうと思う。新たな総合計画では、真に必要な住民サービスに投資し、遠別に住みたい・住み続けたいと思わせるような施策を提案してもらいたい。ふるさと納税を上手に活用し、寄付者に感謝されるようなまちづくりをしてください。(50歳代、公務員・団体職員、男性)

第7期遠別町総合計画中高生向けアンケート調査結果報告

令和7年8月：まちづくり推進課企画振興係

1 調査目的

第7期遠別町総合計画の策定に当たっての参考とするため。

2 調査方法

WEBフォーム

3 調査期間

令和7年6月18日～令和7年7月10日

4 調査対象及び回収結果

(1) 調査対象 令和7年5月1日時点の遠別中学校、遠別農業高等学校及び遠別町在住の天塩高等学校の各生徒計123名

(2) 回答数 89件

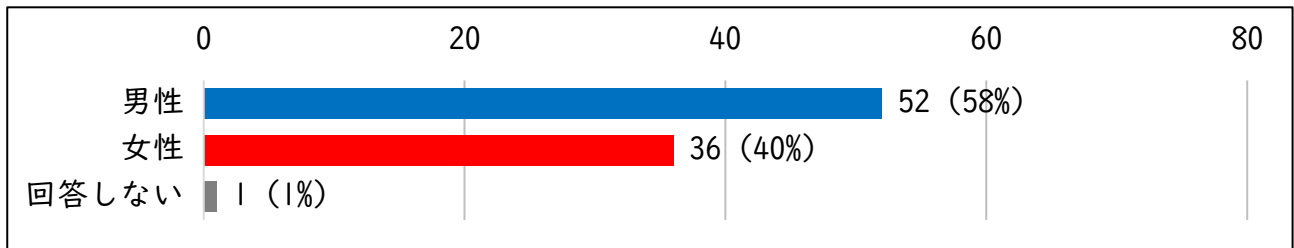
(3) 回答率 72.4%

5 特記事項

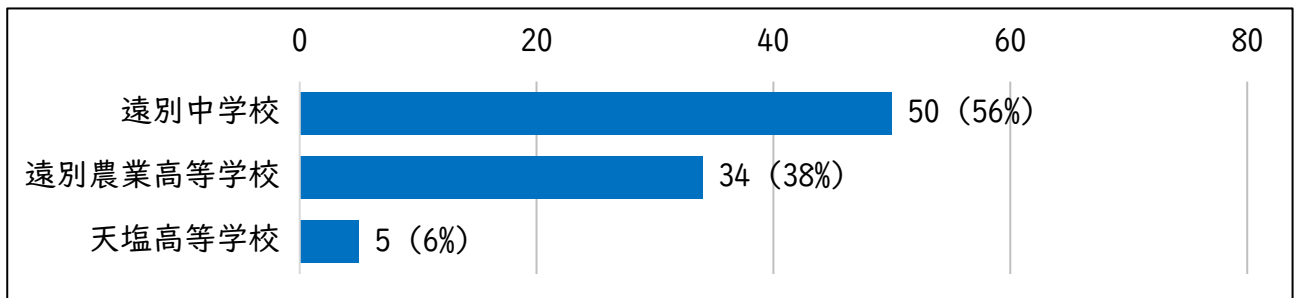
端数処理の都合上、グラフ数値が合算で100%にならない箇所がある。

◇ 回答する「あなた」自身のことについて伺います。(各項目につき○は1つだけ)

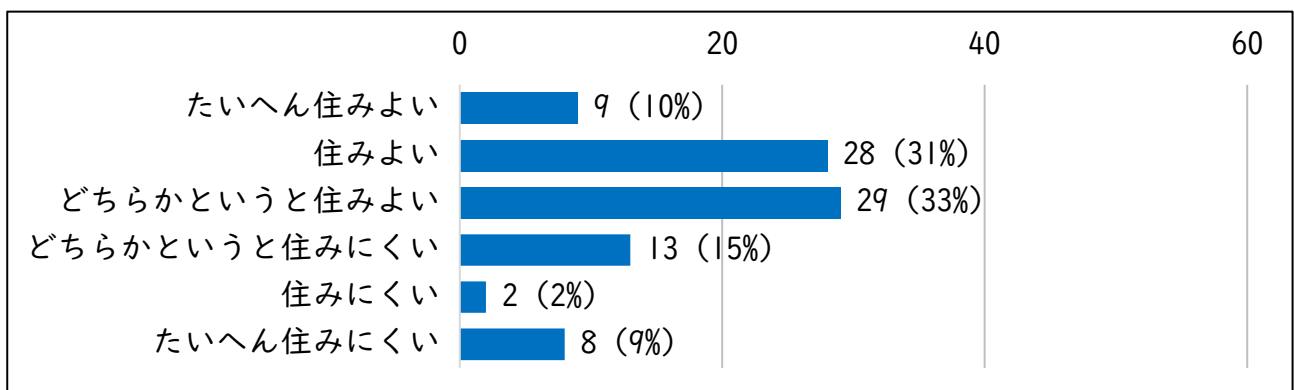
[① 性別]



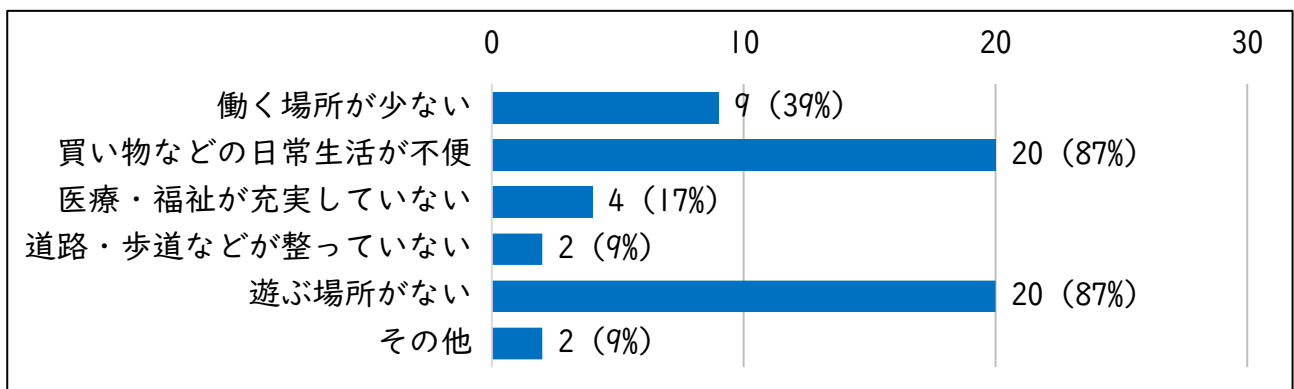
[② 通学先]



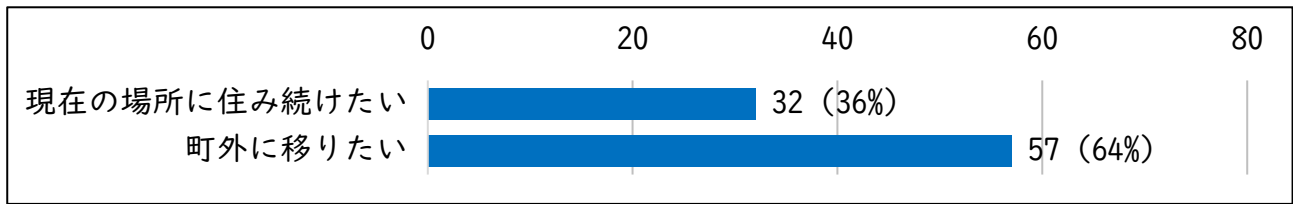
問1 あなたにとって、遠別町は住みよいまちですか。



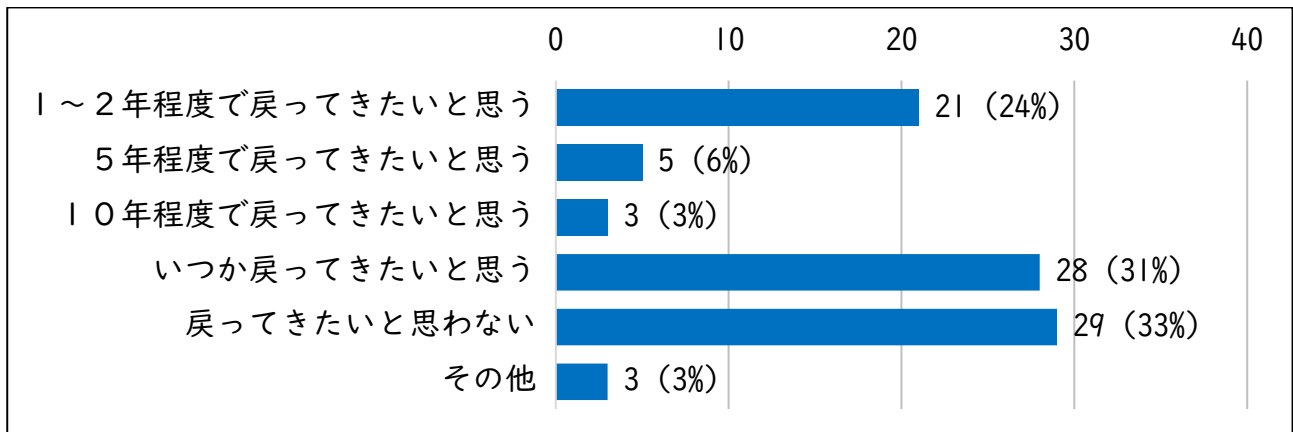
問1-1 「住みにくい」と考える主な理由は何ですか。(3つまで選択可能)



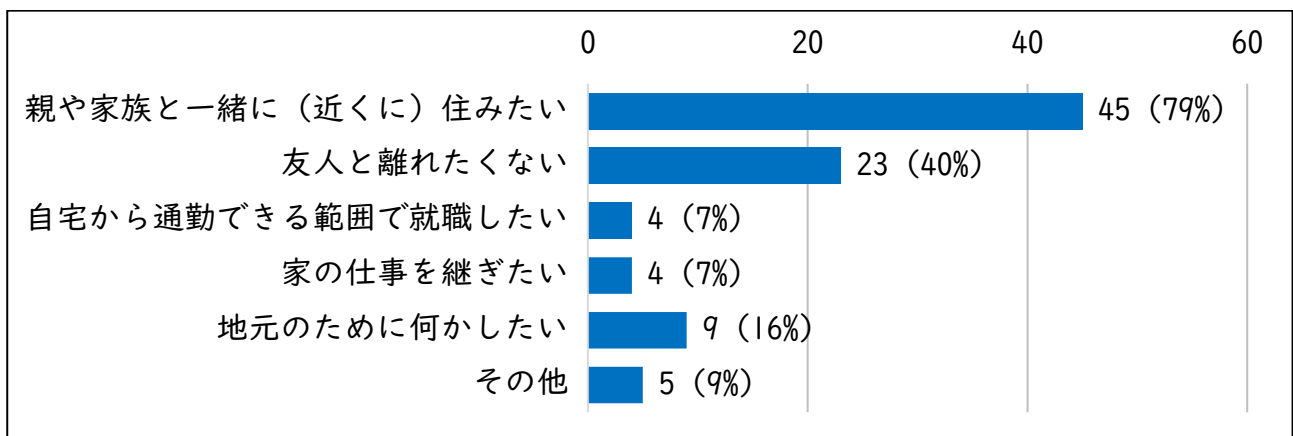
問2 あなたは、これからも遠別町に住み続けたいと思いますか。



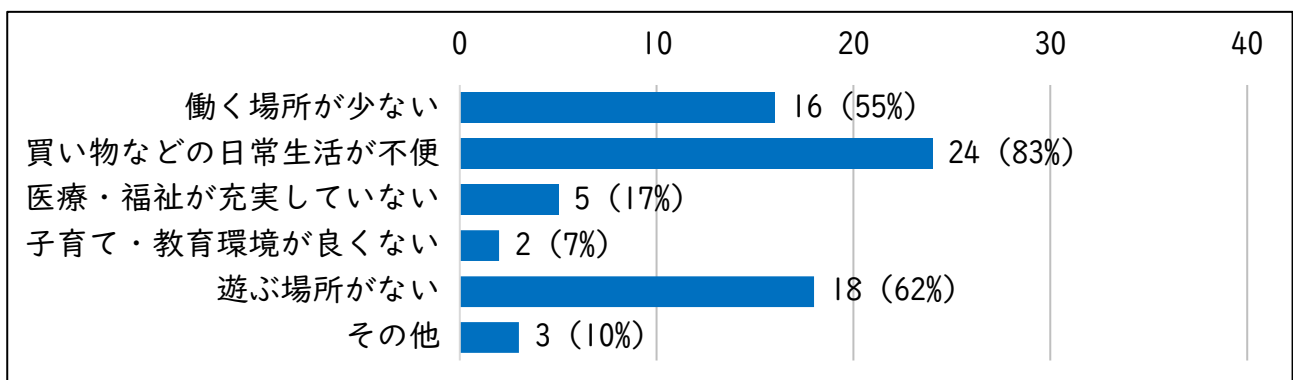
問3 あなたは今後、進学や就職等で遠別町を離れ、町外に引っ越すことになった場合、数年後に遠別町に戻ってきたいと思いますか。



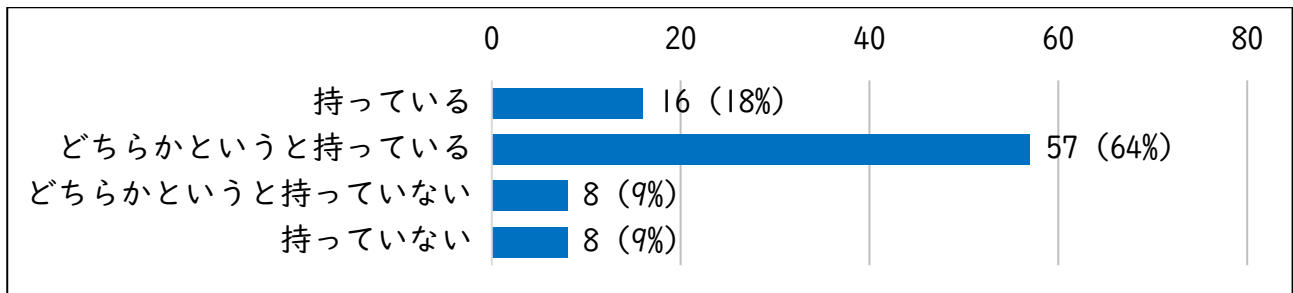
問3-1 戻ってきたいと思う理由は何ですか。(3つまで選択可能)



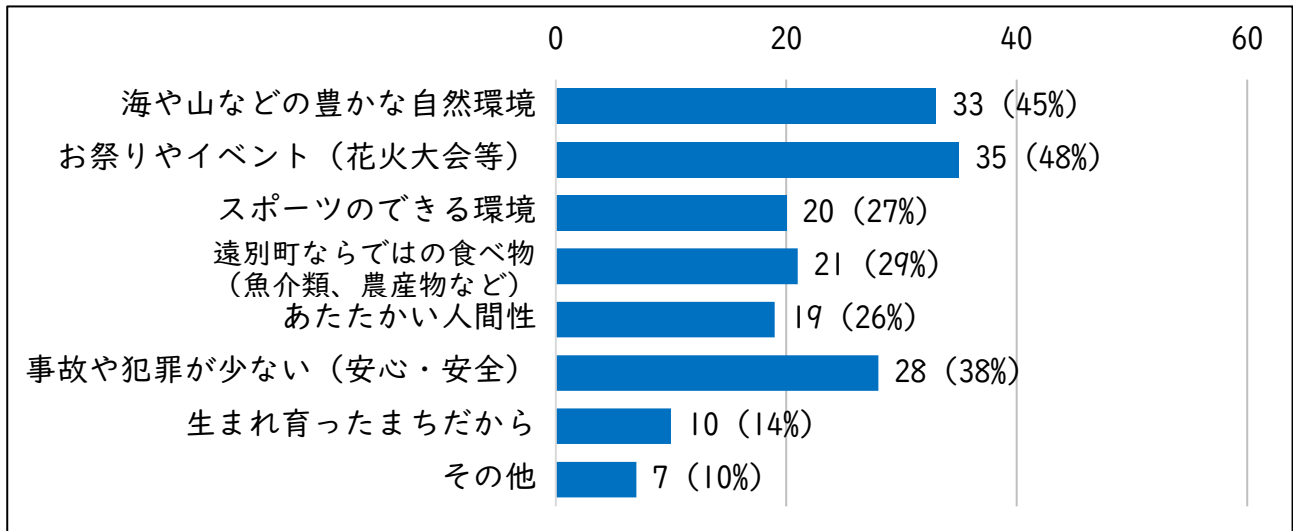
問3-2 戻ってきたいと思わない理由は何ですか。(3つまで選択可能)



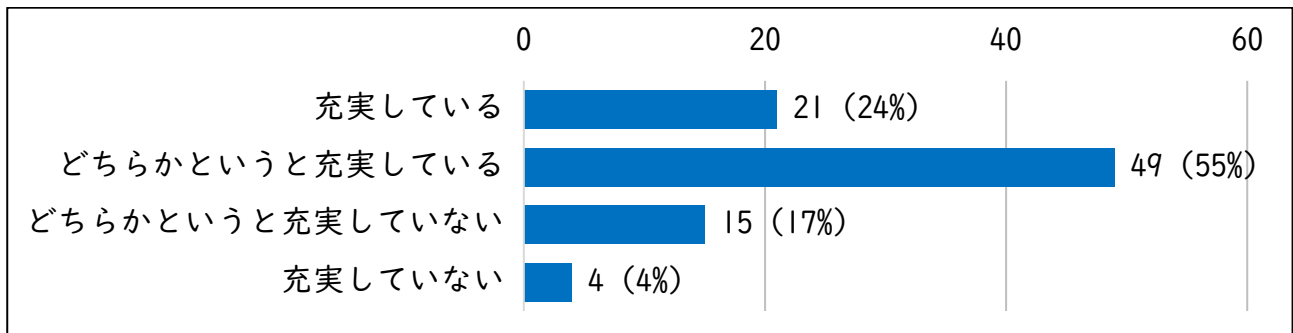
問4 あなたは、遠別町に誇りや愛着を持っていますか。



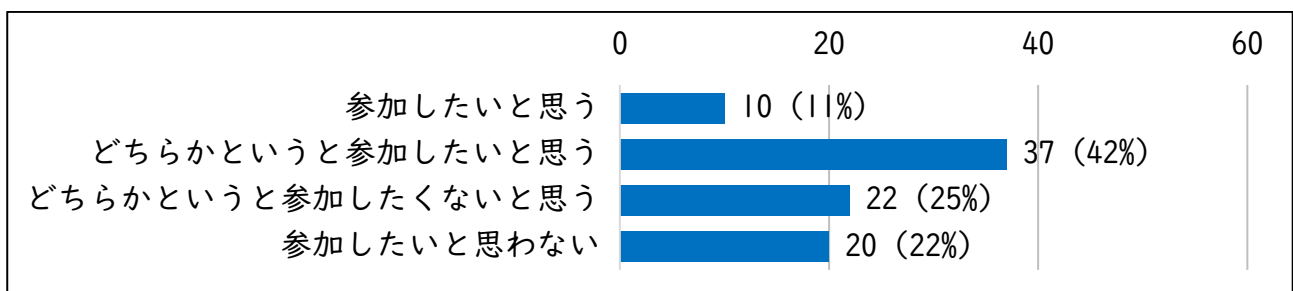
問4-1 遠別町のどのようなところに誇りや愛着を持っていますか。(3つまで選択可能)



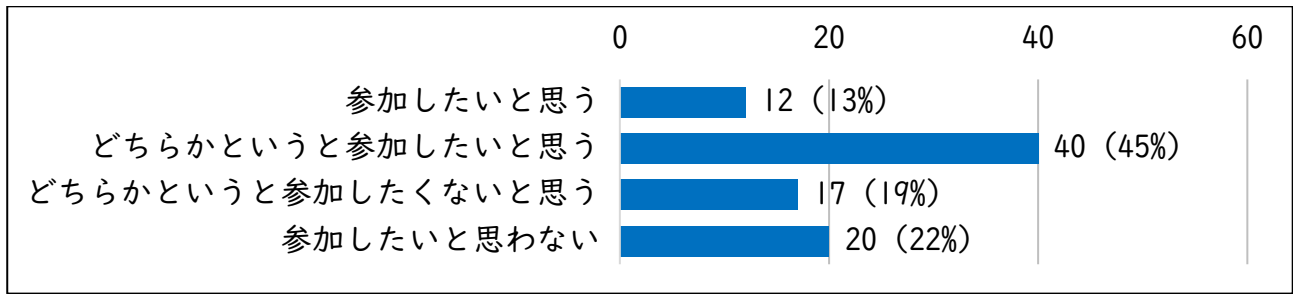
問5 あなたにとって、遠別町では誇りや愛着を育む取組みが充実していると思いますか。



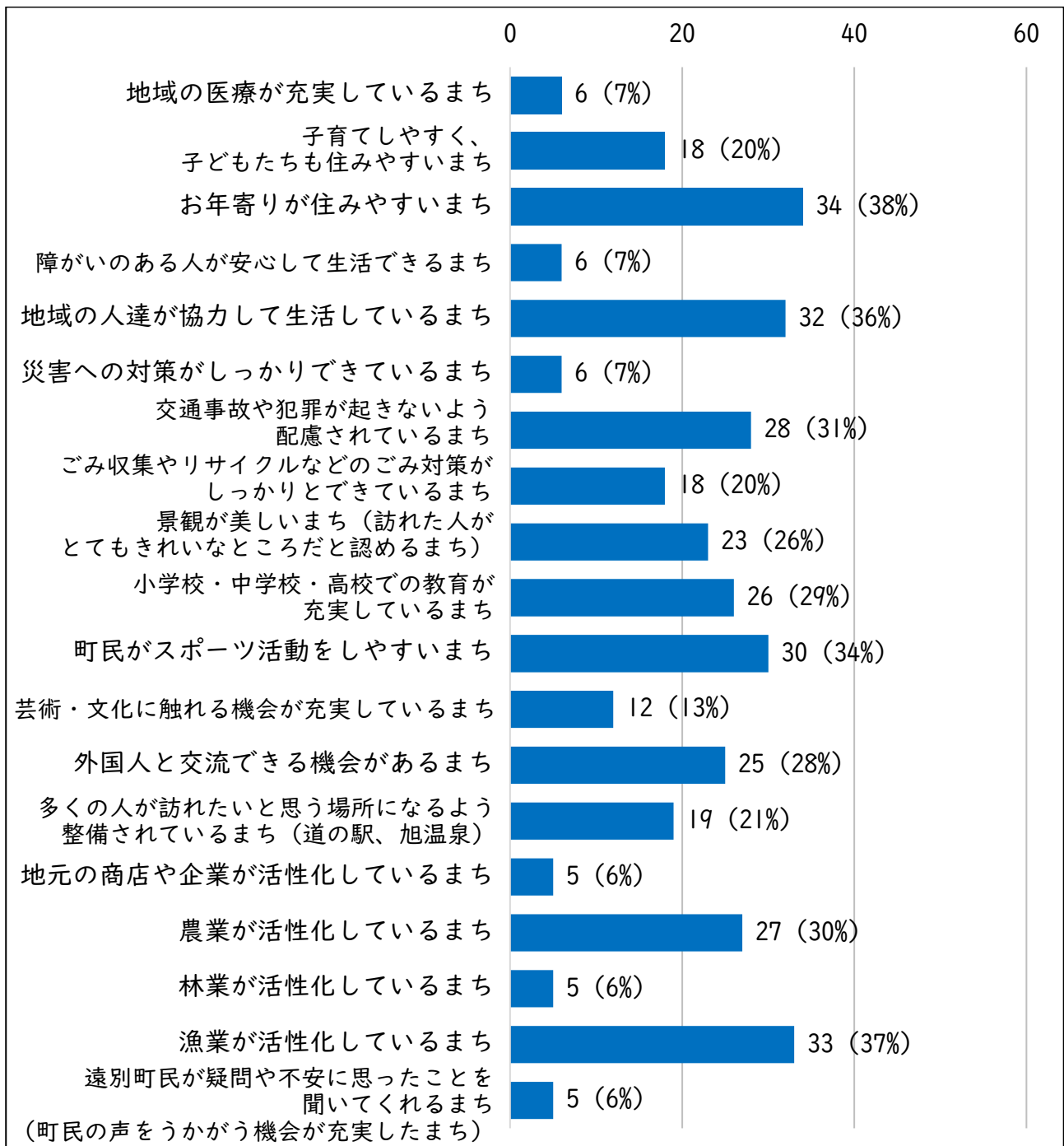
問6 あなたは、会社や役場で働く社会人と「遠別町の現状や未来について」一緒に考える機会があれば参加したいと思いますか。



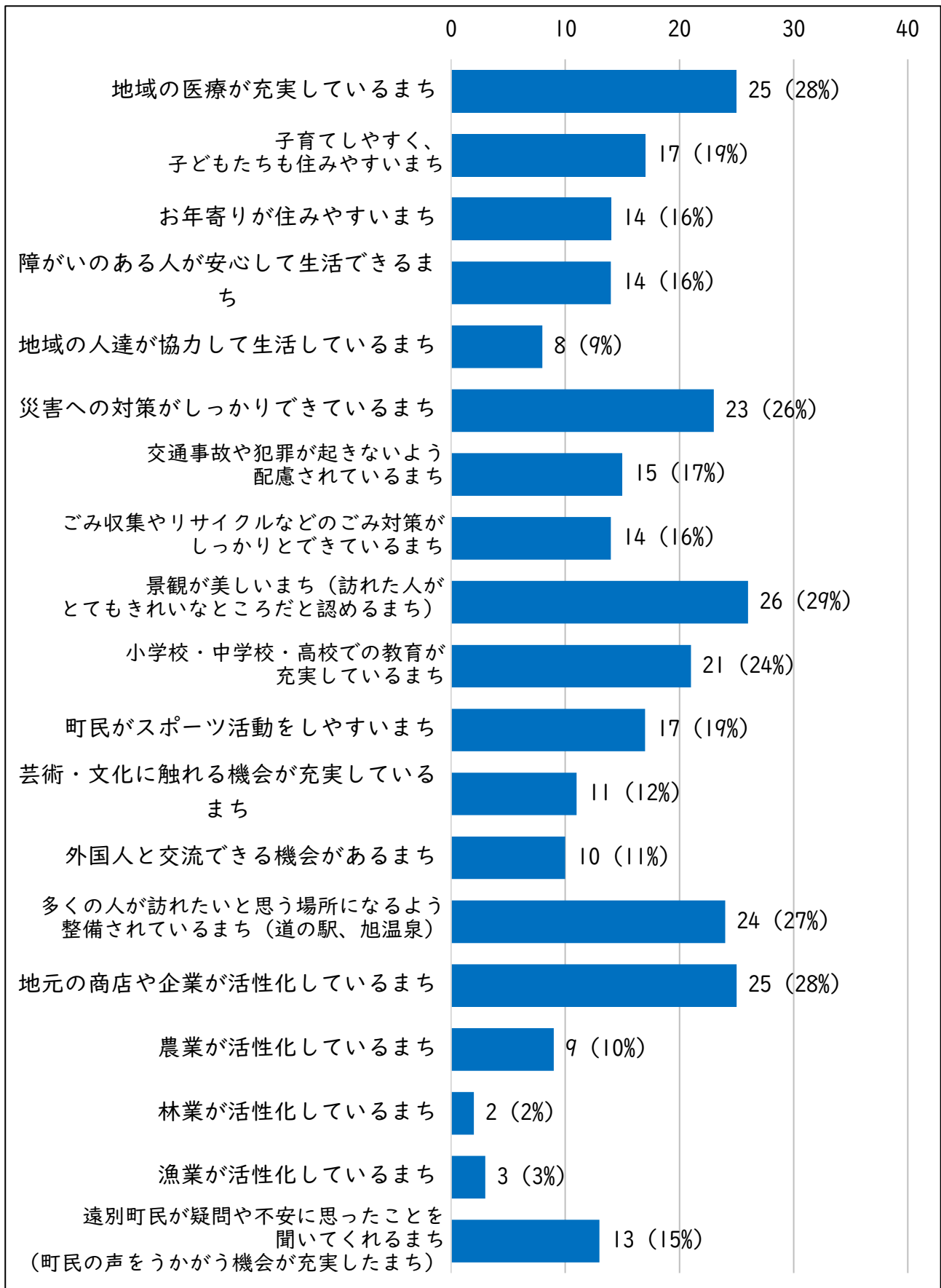
問7 あなたは、中学生や高校生等が「遠別町の現状や未来について」一緒に考える機会があれば参加したいと思いますか。



問8 あなたにとって、遠別町はどんなまちですか。(該当する項目すべてにチェック)



問9 これから特に力を入れて取り組んでほしいと思う項目を5つまで選んでください。(該当の項目5つまでにチェック)



総合振興計画審議会委員名簿

(敬称略)

	区 分	所属団体等	氏 名
1	町教育委員会委員	遠別町教育委員会教育委員	今 井 彩 佳
2	町農業委員会委員	遠別町農業委員会会長	妻 沼 浩
3	国または道の 地方行政機関の職員	留萌振興局留萌建設管理部遠別出張所所長	井 手 寿
4		天塩警察署遠別駐在所所長	永 原 征之伸
5	町の区域内の 公共的団体の役員	るもい農業協同組合遠別地区理事	木 下 尚 広
6		遠別漁業協同組合代表理事組合長	豊 議 博
7		遠別・初山別森林組合代表理事組合長	志子田 一 郎
8		遠別商工会会長	穀 蔵 悦 生
9		遠別町社会福祉協議会会長	三 浦 睦
10		遠別町町内会連合会会長	宇 野 治
11		遠別町観光協会会長	堀 江 昭 一
12		遠別町スポーツ協会会長	(穀蔵 悦生)
13		遠別町文化協会副会長	大 中 久美子
14		遠別町青少年育成委員連絡協議会会長	合 田 貴 光
15		青年部連携地域活性化実行委員会実行委員長	水 野 圭 太
16		天塩地区保護司会遠別支部長	中 村 啓 承
17		遠別・キャッスルガー国際交流協会会長	草 刈 忠 和
18		遠別土地改良区理事長	小 森 睦 夫
19	遠別郵便局長	小田中 紀 仁	
20	北留萌消防組合遠別町消防団団長	橋 本 浩	
21	学識経験者等 町長が認めた者	稚内信用金庫遠別支店長	吉 政 淳

遠別町総合計画専門委員会委員名簿

(敬称略)

	区 分	氏 名	部会役職	所属団体名
1	第1 専門部会 ・産業 ・生活環境	小 柳 憲 司	部会長	JAるもい遠別支所営農課長
2		坂 下 彰 城		遠別漁業協同組合管理課長
3		菊 谷 翔		遠別・初山別森林組合業務課長
4		寺 内 陽 一		北留萌消防組合遠別町消防団副団長
5		萩 谷 泰 夫		遠別町交通安全協会会長
6		家 入 麗 子		遠別町女性ドライバーの会会長
7		山 口 憲 一		遠別猟友会会長
8		松 澤 米 子		フレッシュ市場「花菜夢」代表
9	第2 専門部会 ・保健 ・医療 ・福祉 ・教育 ・文化	北 畠 猛	部会長	遠別町社会福祉協議会副会長
10		今 井 愛		遠別小学校PTA副会長
11		安 喰 亜 美		遠別中学校PTA副会長
12		山 口 隆 憲		遠別農業高等学校PTA会長
13		坂 川 麻 美		遠別町幼児センターきらり父母の会長
14		佐 藤 市千子		遠別町文化協会事務局長
15		渋 田 誠		遠別町スポーツ協会副会長
16		山 崎 明		遠別町スポーツ少年団本部長
17		山 下 悟		国内交流を進める会会長
18		後 藤 英 樹		社会福祉法人ふくろう会施設長
19	第3 専門部会 ・まちづくり ・観光 ・行財政	柏 谷 圭		遠別町観光協会副会長
20		瀧 川 太		遠別町連合町内会副会長
21		吉 田 真 人	部会長	遠別・キャッスルガー国際交流協会副会長
22		米 谷 翔津真		遠別商工会経営指導員
23		大 村 隆 徳		遠別町外国人技能実習生受入対策協議会会長
24		原 田 啓 介		NPO法人えんおこ代表
25		角 道 貴 史		えんべつ若衆神輿会代表
26		小 林 由美子		おもちゃ図書館館長

第7期遠別町総合計画策定経過

令和7年 4月15日	第1回遠別町総合計画策定委員会
令和7年 4月26日	第1回遠別町総合計画策定委員会策定プロジェクトチーム委員会
令和7年 5月28日	第1回遠別町総合振興計画審議会
令和7年 6月18日	住民、遠別中学校、遠別農業高校、天塩高校（通学生）へアンケート調査実施
令和7年 7月29日	第1回遠別町総合計画専門委員会
令和7年 8月 7日 ～20日	策定プロジェクトチーム委員会意見調整
令和7年 9月25日	第2回策定プロジェクトチーム委員会：第2分科会
令和7年 9月26日	第2回策定プロジェクトチーム委員会：第3分科会
令和7年 9月26日	第2回策定プロジェクトチーム委員会：第4分科会
令和7年 9月26日	第2回策定プロジェクトチーム委員会：第1分科会
令和7年 9月29日	第2回策定プロジェクトチーム委員会：第5分科会
令和7年10月10日 ～17日	策定委員会意見調整
令和7年10月27日	アンケート結果配布（審議会委員、専門委員会委員、議会議員）
令和7年10月30日	第2回遠別町総合計画策定委員会
令和7年11月18日	第2回計画専門委員会（第3専門部会）
令和7年11月19日	第2回計画専門委員会（第2専門部会）
令和7年11月20日	第2回計画専門委員会（第1専門部会）
令和7年12月 4日	第2回遠別町総合振興計画審議会
令和7年12月12日	令和7年第12回議会全員協議会に素案提示
令和8年 1月29日	令和8年第2回議会全員協議会にて議会からの改善要望受領
令和8年 2月 4日 ～9日	審議会及び策定委員会にて改善要望に対する回答検討
令和8年 2月 9日	第3回遠別町総合振興計画審議会
令和8年 2月13日	町長へ答申
令和8年 2月16日	議会からの改善要望に対する回答提出
令和8年 3月 9日	令和8年第2回遠別町議会において議決

